

資 料 一 覧

資料 No.	資料名	掲載頁
資料 1	秋田市総合計画「県都『あきた』成長プラン	1
資料 2	「複合芸術研究」解説図	4
資料 3	社会貢献センター活動実績	5
資料 4	美術学部と大学院研究科の関連図	6
資料 5	秋田公立美術大学学則（一部抜粋）	6
資料 6	国内における「複合芸術」の活用事例	7
資料 7	大学のコースでの「Transdisciplinary」の使用例	7
資料 8	大学院カリキュラム概念図	9
資料 9	複合芸術演習概念図	13
資料 10	大学院実習連携承諾書	13
資料 11	カリキュラム年間イメージ	15
資料 12	秋田公立美術大学大学院時間割	15
資料 13	平成 27 年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業チラシ	15
資料 14	専任教員の年齢構成・学位保有状況	16
資料 15	公立大学法人秋田公立美術大学職員就業規則（抜粋）	16
資料 16	不正行為防止に関する規程・体制図	21
資料 17	大学院棟施設整備見取り図	26
資料 18	学術雑誌等一覧	26

資料	19	公立大学法人秋田公立美術大学と株式会社秋田ケーブルテレビとの包括的連携に関する協定書	28
資料	20	あきびネットパンフレット	28
資料	21	公立大学法人秋田公立美術大学組織図	30
資料	22	平成 27 年度の F D 活動実績	32

新・県都『あきた』成長プラン

【第 1 3 次秋田市総合計画】

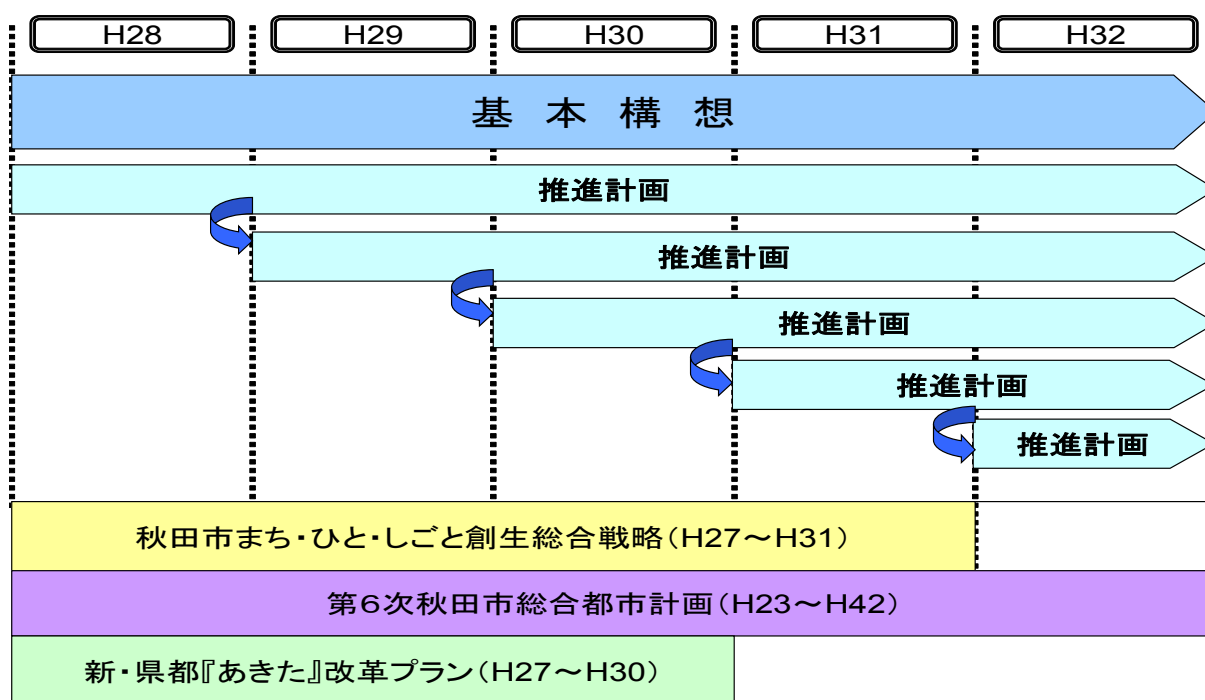
推進計画（原案）

平成 2 7 年 1 2 月

秋田市企画財政部企画調整課

新・県都『あきた』成長プランの体系

基本構想	基本理念	本市の目指すべき姿・まちづくりの理念
	将来都市像	基本理念のもとに目指す大局的な方向性
	政策	将来都市像実現に向けた政策
	施策	政策に基づく取組の方向性
推進計画	取組・事業	施策達成のための個別の事務事業(予算事業)



【推進計画の構成】

項 目	掲載ページ
第1 推進計画の意義	1
第2 計画実施にあたっての取組	2
第3 将来都市像別推進計画	13
○1章 豊かで活力に満ちたまち	16
○2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	36
○3章 健康で安全安心に暮らせるまち	52
○4章 家族と地域が支えあう元気なまち	65
○5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	83
第4 成長戦略別推進計画	95
第5 財政推計	106
第6 地域別整備方針	107
参考 指標一覧	111

第1 推進計画の意義

1 推進計画の位置づけ

推進計画は、基本構想で定めた基本理念を踏まえ、平成28年度から32年度までの5年間の計画期間を通じた政策ごとの基本方針を定めたものであり、その実現に向けた具体的な取組を示しています。

2 推進計画の構成

推進計画は、計画実施にあたっての取組、将来都市像別推進計画、成長戦略別推進計画、財政推計および地域別整備方針で構成しています。

(1) 計画実施にあたっての取組

行政サービスの向上や行財政改革の推進など、行政経営における具体的な取組と、基本構想に掲げた「計画推進にあたっての視点」ごとの、計画期間内の方針と具体的な取組を示しています。

(2) 将来都市像別推進計画

将来都市像ごとに「政策」「施策」「取組・事業」を体系化し、計画期間内の取組・事業の方向性や基本的な考え方を示す「施策の視点」、施策ごとの「指標」、「取組・事業の概要」などを示しています。

(3) 成長戦略別推進計画

将来都市像別の体系にとらわれずに、本市の成長を牽引すべき分野において設定した成長戦略について、重点プログラムごとにねらいと計画期間内の取組および成長戦略事業を示しています。

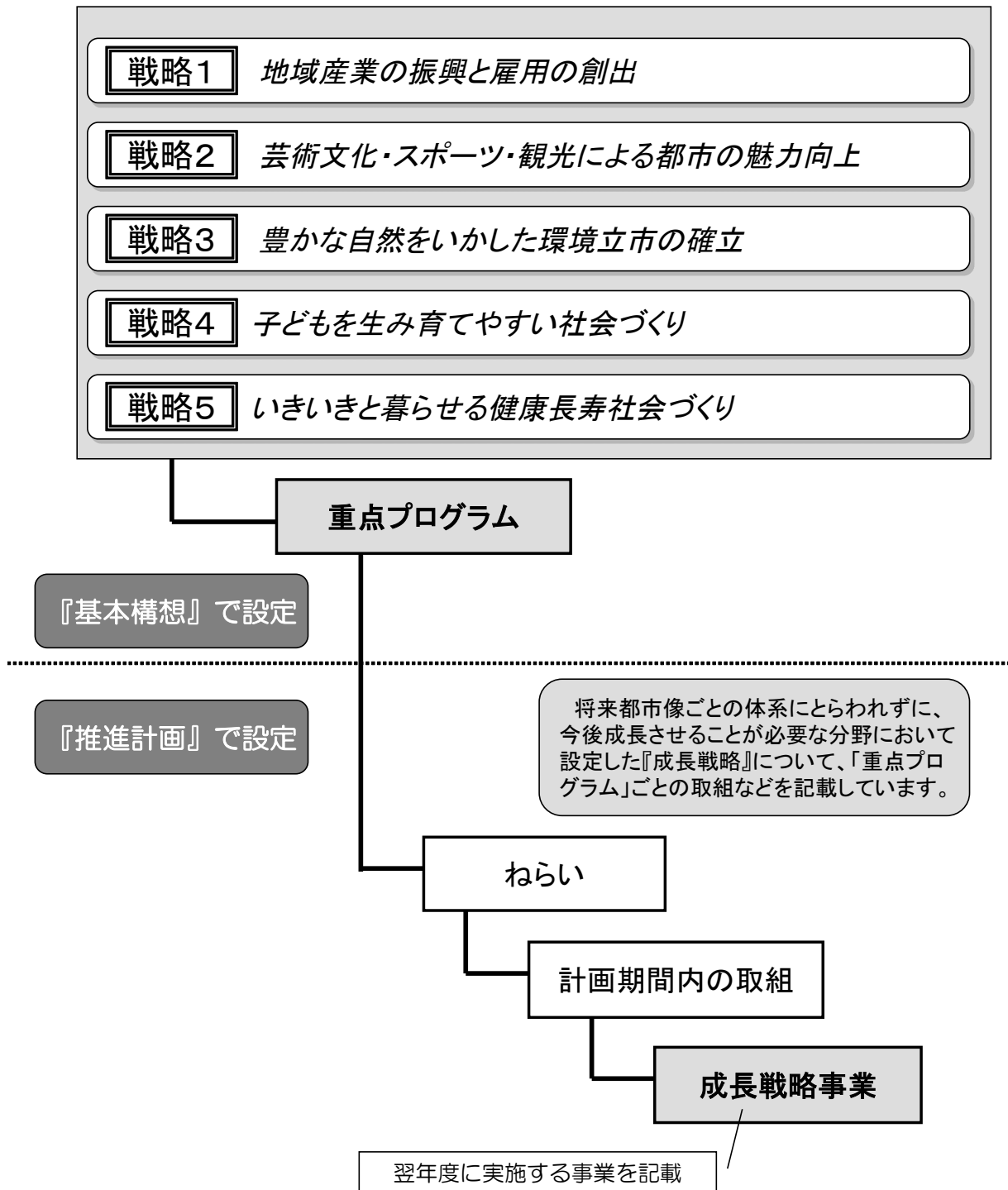
(4) 財政推計

健全な財政運営の視点を踏まえ、今後5年間の財政収支の推計を示しています。

(5) 地域別整備方針

中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和の各地域の諸条件を踏まえた地域別整備方針を示しています。

第4 成長戦略別推進計画



戦略2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上

重点プログラム	ねらい
I 芸術文化によるまちおこし	<p>秋田ならではの芸術文化事業を充実させることにより、多くの市民が優れた芸術文化に触れ、参加する機会を創出するとともに、国内外に広くアピールすることで秋田市への注目度を高め、交流人口の増加を促し、文化の力による感動とときめきのまちづくりを進めます。</p> <p>特に中心市街地では、県・市連携文化施設を「県都の顔」となる施設として整備し、「文化芸術ゾーン」を形成することで、都市の魅力向上につなげます。</p>
II トップスポーツへの支援	<p>人々を熱く感動させるスポーツの力をまちづくりの原動力とすべく、本市をホームタウンとするトップスポーツチームを支援し、地域意識の高揚や地域イメージの向上、秋田に来るアウェーチーム応援団による交流人口の増加を目指します。</p>
III 観光振興とセールス・プロモーションの強化	<p>県や観光連盟などとの協働により、観光・文化・スポーツ団体等のコンベンションを誘致し、交流人口の拡大につなげます。</p>

計画期間内の取組	成長戦略事業(平成28年度)
<p>秋田市の「顔」である中心市街地を核として、アート、音楽、舞台、伝統芸能など様々な分野の質の高い芸術文化事業を展開し、秋田市の文化的魅力を国内外にアピールします。</p> <p>また、秋田公立美術大学と連携したアートによるまちづくり、秋田の舞踏に根ざした国際ダンスフェスティバルや(仮称)あきた芸術祭等の開催に取り組むほか、地域にある町家など景観上重要な建造物等の保全に対する補助により、市民協働による景観まちづくり活動の推進等に取り組めます。</p> <p>中心市街地については、第2期秋田市中心市街地活性化基本計画を策定し、内閣総理大臣の認定を目指すとともに、認定後は、各事業の実施と目標指標の達成状況について進捗管理を行います。</p>	<p>【中心市街地における「文化芸術ゾーン」の形成等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)あきた芸術祭検討経費 ・県・市連携文化施設整備推進経費 ・芸術文化交流施設整備事業 ・国民文化祭アフターイベント開催経費 ・中心市街地活性化基本計画推進経費 ・中心市街地文化創造発信事業 ・中心市街地にぎわい創出事業 ・中心市街地循環バス運行事業 ・「美術館の街」活性化事業 ・子育て・学び・文化サテライト関係経費 ・アトリオン活性化事業 ・官民連携秋田駅周辺活性化事業 <p>【地域資源の活用等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観重要建造物等保存事業費補助金 ・文化財イラストマップ作成事業
<p>秋田ノーザンハピネッツの新リーグでの活躍、ブラウブリッツ秋田のJ2昇格、秋田ノーザンブレッツR.F.Cのトップリーグ昇格というそれぞれの目標を支援し、地域住民の応援気運を盛り上げます。</p>	<p>【トップスポーツへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツホームタウン推進事業
<p>首都圏や関西圏における観光PR活動や各分野のコンベンション誘致のほか、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京五輪・パラリンピックの事前合宿誘致や海外からの誘客に向けた取組を展開します。</p>	<p>【観光資源の活用・整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田市の魅力再発見事業 ・観光タクシー活用促進事業 ・オール秋田「食と芸能」大祭典事業 ・道の駅「あきた港」にぎわい創出事業 ・動物園にぎわい創出事業 ・動物園アートギャラリー開催経費 ・佐竹史料館施設整備事業 ・国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業 ・北前船寄港地間交流促進事業 <p>【セールス・プロモーション等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光プロモーション事業 ・秋田市観光振興協働交付金 ・大型コンベンションおもてなし推進事業 ・「ラグビーワールドカップ2019」キャンプ地誘致事業

企業

アートの新領域創造 / アートによるイノベーション / シビックエコノミー

表現世界 (アート・デザイン) の拡張
アート、デザインによる地域創造
アート、デザインによる起業と雇用創出
アート、デザインによる未来適応型価値観の創出

複合芸術実習 I・II・III

表現する

ハイブリッドアート / コンポジットデザイン

美術 / 工芸 / デザイン / 建築 / メディア・アート / サブカルチャー / アート・マネジメント / アート・ライティング

複合芸術論
複合芸術応用論 A・B・C
複合芸術演習

マルチカルチャル / プルーラリズム

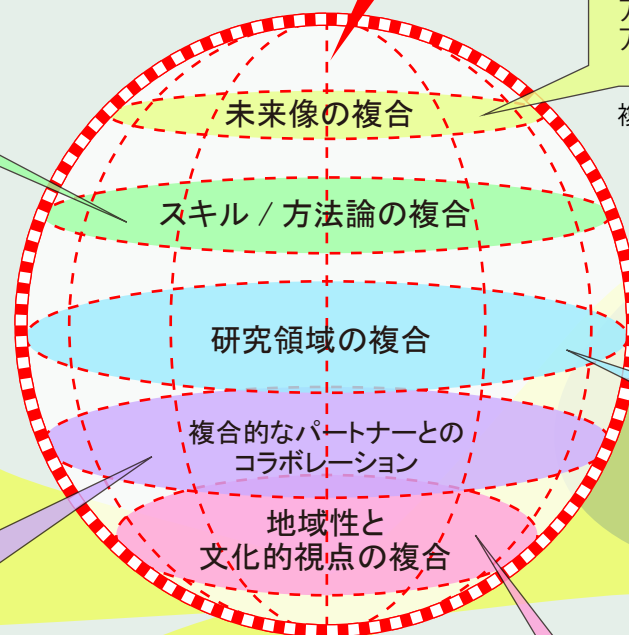
大学近隣地域に注がれるミクロな視点 / グローバルな活動につながるマクロな視点 / 多文化的視点

複合芸術応用論 C
複合芸術演習
複合芸術実習 I・II・III

行政

「複合芸術」が創造するポテンシャル・ゾーン

特別研究 I・II



未来像の複合

スキル / 方法論の複合

研究領域の複合

複合的なパートナーとの
コラボレーション

地域性と
文化的視点の複合

インター&マルチ・ディシプリナリー

工芸 / 美術 / デザイン / 情報 / テクノロジー / 商品開発 / サーベイ / フィールドワーク / 文章表現 / 編集 / 批評 / プレゼンテーション / マネジメント / キュレーション / プロデュース etc

複合芸術論
複合芸術応用論 A・B・C
複合芸術演習
制作技術実習 A・B・C・D・E

応用する

産学連携事業 / 領域横断研究

大学院学生間のグループワーク / アーティスト・イン・レジデンスによる外部表現者及び研究者との協働 / 市民個人や非営利団体との協働 / 行政との協働 / 民間企業との協働

スタートアップ演習
複合芸術演習
複合芸術実習 I・II・III

コミュニティ

発信する

社会貢献センター活動実績

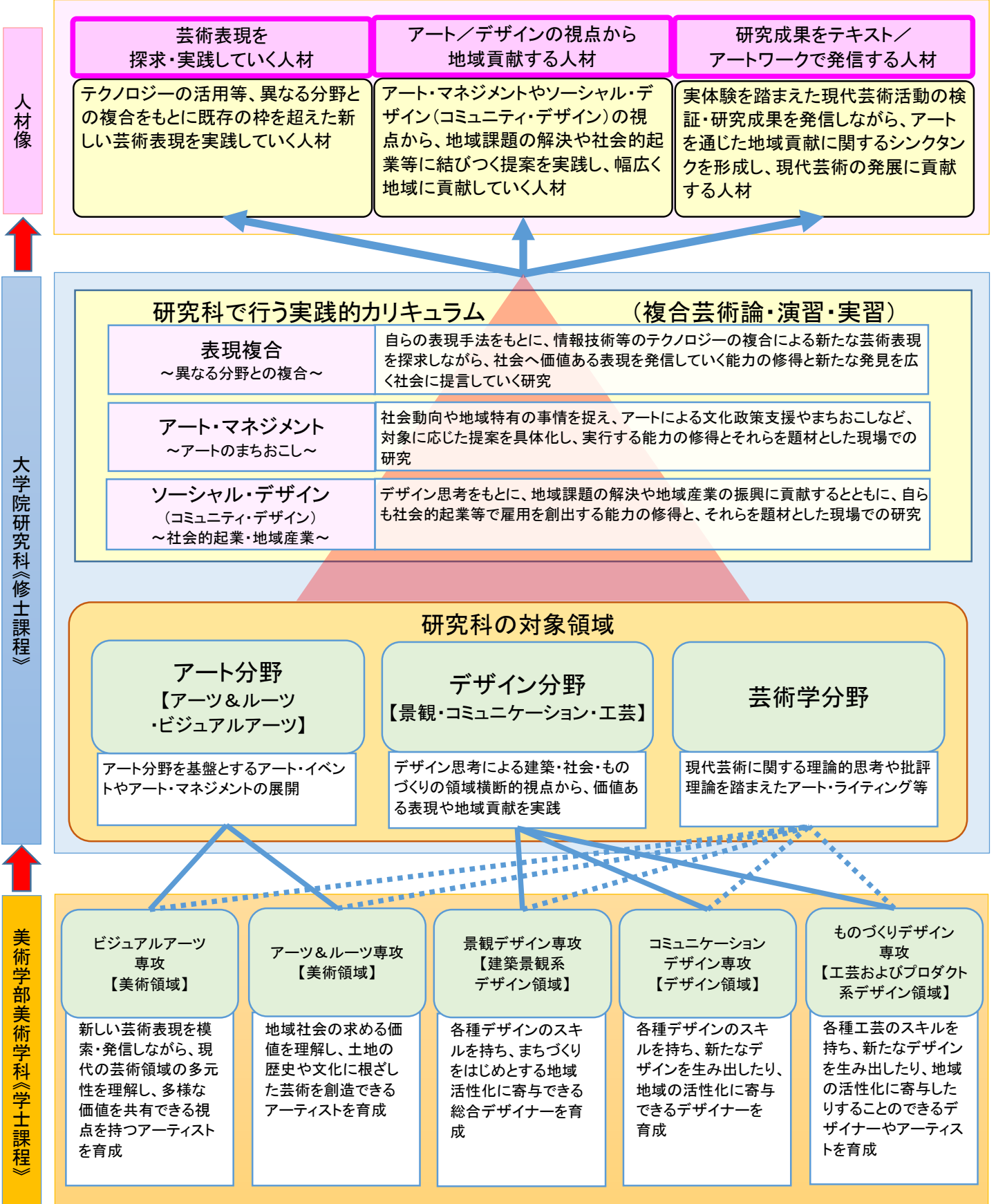
受託事業等一覧

年度	分類	タイトル	委託者	研究期間	対象
25年度	研究	秋田市土産品開発プロジェクト開発商品パッケージデザイン	秋田市	25年9月～10月末	教員
	研究	雪国仕様のローコスト版ソーラー街灯のデザイン開発	株式会社アイセス	25年10月～26年3月末	教員
	研究	県産品を使用した全農オリジナル商品における外装パッケージデザイン及び紹介パンフレット作成	全国農業協同組合連合会秋田県本部	26年2月～26年3月末	教員
26年度	研究	y2アートプロジェクトの推進研究	第29回国民文化祭秋田市実行委員会(秋田市企画財政部国民文化祭推進室)	26.05.29～26.09.30	教員
	研究	FISフリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会におけるロゴマーク及びポスターのデザイン	FISフリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会組織委員会	26.10.01～27.02.28	教員
	研究	秋田市土産品プロジェクト開発商品パッケージデザイン研究	秋田市(企画調整課)	27.01.05～27.03.22	教員
	研究	ガラス工芸普及啓発事業	秋田市(企画調整課)	26.09.02～27.03.31	教員
	研究	秋田大学医学部附属病院サイン計画	秋田大学	26.08.01～27.05.29	教員
27年度	事業	ガラス工芸普及啓発事業	秋田市(企画調整課)	27.04.01～28.03.31	教員
	事業	国民文化祭メモリアルフェスティバル in AKITA 大森山動物園アートギャラリー事業	秋田市(大森山動物園)	27.06.16～28.03.31	教員
	事業	北前船文化調査研究事業	秋田市(企画調整課)	27.07.15～28.03.25	教員
	事業	たざわ湖スキー場2015～2016シーズン広報ポスター及びパンフレット表紙のデザイン	田沢湖高原リフト株式会社	27.08.03～27.10.30	教員
	事業	ポニー像制作事業	ポニーランド仁真園	27.09.29～28.03.25	教員
	事業	FISフリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会におけるロゴマーク及びポスターのデザイン	FISフリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会組織委員会	27.11.18～28.03.01	教員
	事業	秋田駅周辺活性化デザイン検討業務	東日本旅客鉄道株式会社	27.12.03～28.03.18	教員
	事業	秋田市土産品プロジェクト開発商品パッケージデザイン研究	秋田市(企画調整課)	27.12.03～28.03.22	教員

受託事業(学生公募)一覧

年度	分類	タイトル	委託者	募集期間	対象
25年度	公募	秋田銀行2014年カレンダー表紙案公募	株式会社秋田銀行	25.07.04～ 25.08.16	学生
	公募	秋田テレビ開局45周年記念ロゴおよびキャッチコピー公募	秋田テレビ株式会社	25.07.04～ 25.09.01	学生
	公募	(仮称)南部市民サービスセンターロゴマーク公募	秋田市(市民生活部地域市民協働・地域分権推進課)	25.08.13～ 25.10.14	学生
	公募	湯沢市産なめこ販売パッケージラベルシールデザイン公募	湯沢市(産業振興部農林課林務班)	25.12.03～ 26.02.07	学生
26年度	公募	秋田住宅流通センターOCCコンペ	株式会社秋田住宅流通センター	26.07.17～ 26.09.30	学生、卒業生
	公募	秋田銀行2015年カレンダー表紙案公募	株式会社秋田銀行	26.07.24～ 26.08.20	学生、卒業生
	公募	新屋駅壁面ペイントデザインコンペ	秋田市(交通政策課)とJRの共同企画	26.10.17～ 26.11.07	大学生
	公募	(仮称)東部市民サービスセンターロゴマーク公募	秋田市(市民生活部地域市民協働・地域分権推進課)	26.11.28～ 27.01.16	学生、卒業生
	公募	秋田県中小企業応援キャラクター公募	秋田県(産業労働部産業政策課)	27.01.29～ 27.03.10	学生、卒業生
27年度	公募	日本女性会議2016秋田大会シンボルマーク&ロゴデザイン公募	日本女性会議2016秋田実行委員会 (秋田市/市民生活部市民生活部地域市民協働・地域分権推進課)	27.06.16～ 27.07.17	学生、卒業生
	公募	秋田銀行2015年カレンダー表紙案公募	株式会社秋田銀行	27.07.23～ 27.08.20	学生、卒業生
	公募	(仮称)中央市民サービスセンターシンボルマーク&ロゴデザイン公募	秋田市(市民生活部地域市民協働・地域分権推進課)	27.08.5～ 27.09.30	学生、卒業生
	公募	雪戦隊なまはげロゴマークデザイン公募	秋田県(秋田空港管理事務所)	27.08.11～ 27.09.24	学生
	公募	雪戦隊なまはげシンボルキャラクター&ロゴデザイン公募	秋田県(秋田空港管理事務所)	27.11.13～ 27.12.18	学生、卒業生

美術学部と大学院研究科の関連図



秋田公立美術大学学則(抜粋)

平成25年4月1日

規程第1号

目次

第1章 総則

第1節 目的等(第1条-第6条)

第2節 運営組織(第7条-第16条)

第3節 学年、学期および休業日(第17条-第19条)

第2章 学部通則

第1節 修業年限および在学年限(第20条-第21条)

第2節 入学(第22条-第30条)

第3節 教育課程、履修方法、単位の認定等(第31条-第37条)

第4節 休学、復学、転学、留学、退学および除籍(第38条-第44条)

第5節 卒業、学位および資格(第45条-第48条)

第6節 授業料等(第49条)

第7節 厚生補導(第50条)

第8節 福利厚生施設(第51条)

第9節 賞罰(第52条-第53条)

第10節 研究生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生および外国人
留学生(第54条-第58条)

第3章 共同研究および受託研究(第59条)

第4章 社会貢献(第60条)

第5章 補則(第61条)

附則

第1章 総則

第1節 目的等

(目的)

第1条 秋田公立美術大学(以下「本学」という。)は、広く知識を授け、

深く専門の芸術を教授研究することによって、豊かな創造性とグローバルな視野を持った人材を育成するとともに、芸術文化の発展と地域社会に貢献することを目的とする。

(自己評価等)

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。

2 本学に、前項の点検および評価を行うため、秋田公立美術大学自己評価委員会を置く。

3 秋田公立美術大学自己評価委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(学部、学科、定員等)

第3条 本学に、美術学部を置く。

2 美術学部は、美術学科を置き、学科の定員は、次のとおりとする。

学科	入学定員	編入学定員	収容定員
美術学科	100人	3年次 10人	420人

3 美術学科に、次の専攻を置く。

- (1) アーツ&ルーツ専攻
- (2) ビジュアルアーツ専攻
- (3) ものづくりデザイン専攻
- (4) コミュニケーションデザイン専攻
- (5) 景観デザイン専攻

4 美術学科に、美術教育センターを置く。

(附属図書館)

第4条 本学に、附属図書館を置く。

2 附属図書館に関し必要な事項は、別に定める。

(社会貢献センター)

第5条 本学に、産学官が連携して行う事業、知的財産を管理する事業、地域と連携して行う事業、高校と連携して行う事業その他の社会貢献に資する事業を一元的に支援するための組織として、社会貢献センターを

国内における「複合芸術」の活用事例

事例 1 : 国立大学法人 東京芸術大学 中期計画

(抜粋)

【中期計画：6（3－2）地域社会や産業界、海外関係機関等との連携協力により、実践的な教育研究 の場をつくり、複合芸術教育を行う。】

- ・ 引き続き、地域社会や産業界、海外関係機関等との連携を通じた実践的な教育研究を展開する。

【中期計画：22（1－4）芸術分野の他領域の研究者と連携し、複合的領域の研究を実施する。】

- ・ 学部・研究科等を超えた横断的連携のもと、複合的領域の研究を引き続き展開する。

(出典：平成 27 年度 国立大学法人東京芸術大学 年度計画公表資料)

事例 2 : 公立大学法人 愛知県立芸術大学 美術研究科 博士前期課程 プロジェクト研究

(抜粋)

複合領域での研究体制の強化と実践、大学に望まれる地域貢献、社会貢献などを目的とするプロジェクトを設定し、学修成果と実践的実務との融合を計ります。また、領域を越えた 2 つ以上の研究室が企画立案し実施するプロジェクト研究を行っています。

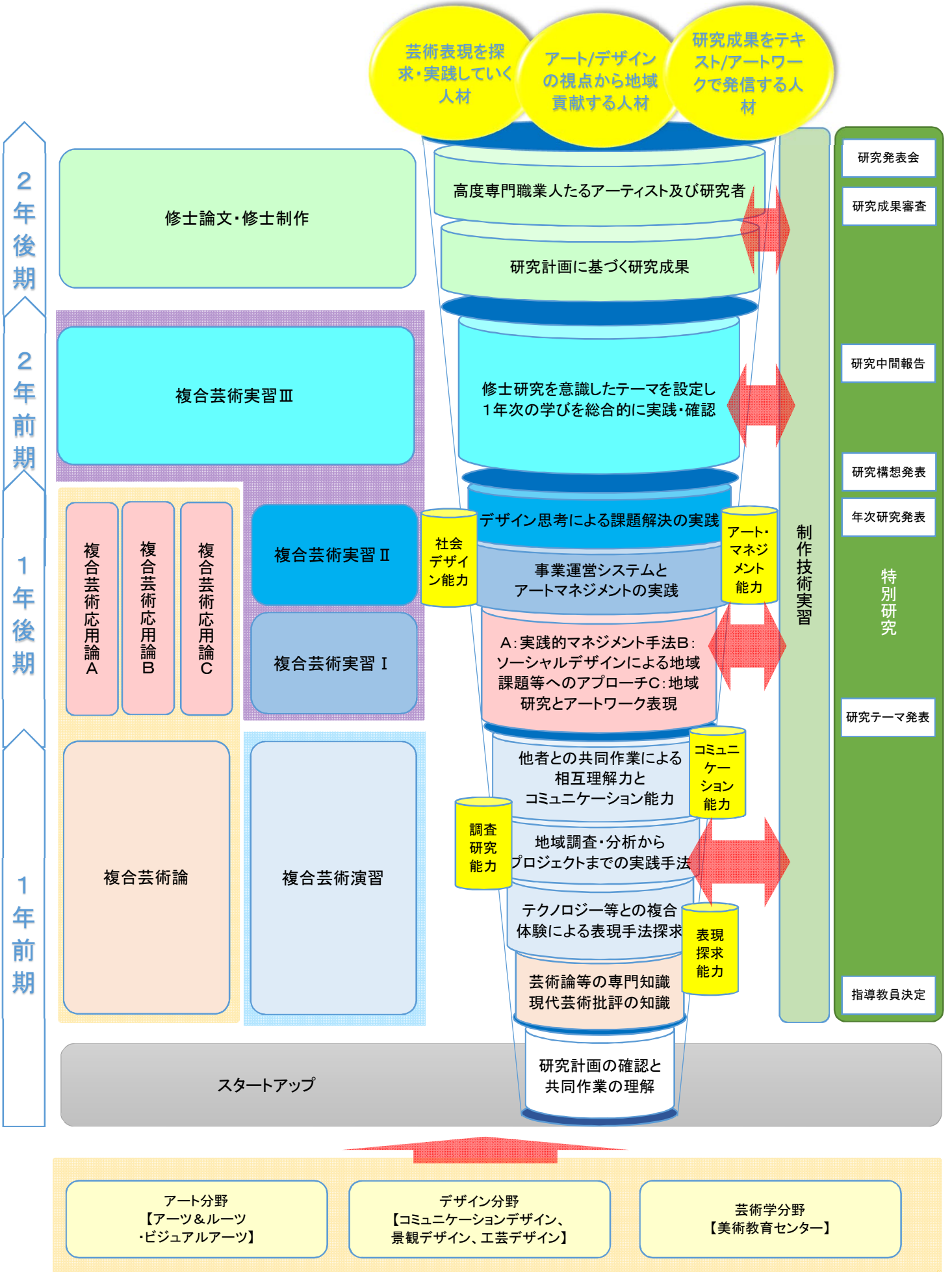
複合芸術プロジェクト

芸術多領域：平面、立体、空間、映像、音楽、メディアなど 芸術多領域の複合研究 表現の多様化から既存の研究分野だけでは対応出来ない様々な芸術表現を、研究領域にとらわれない学際的な関わりで研究、実践を行う。演劇やオペラ等も含まれる。

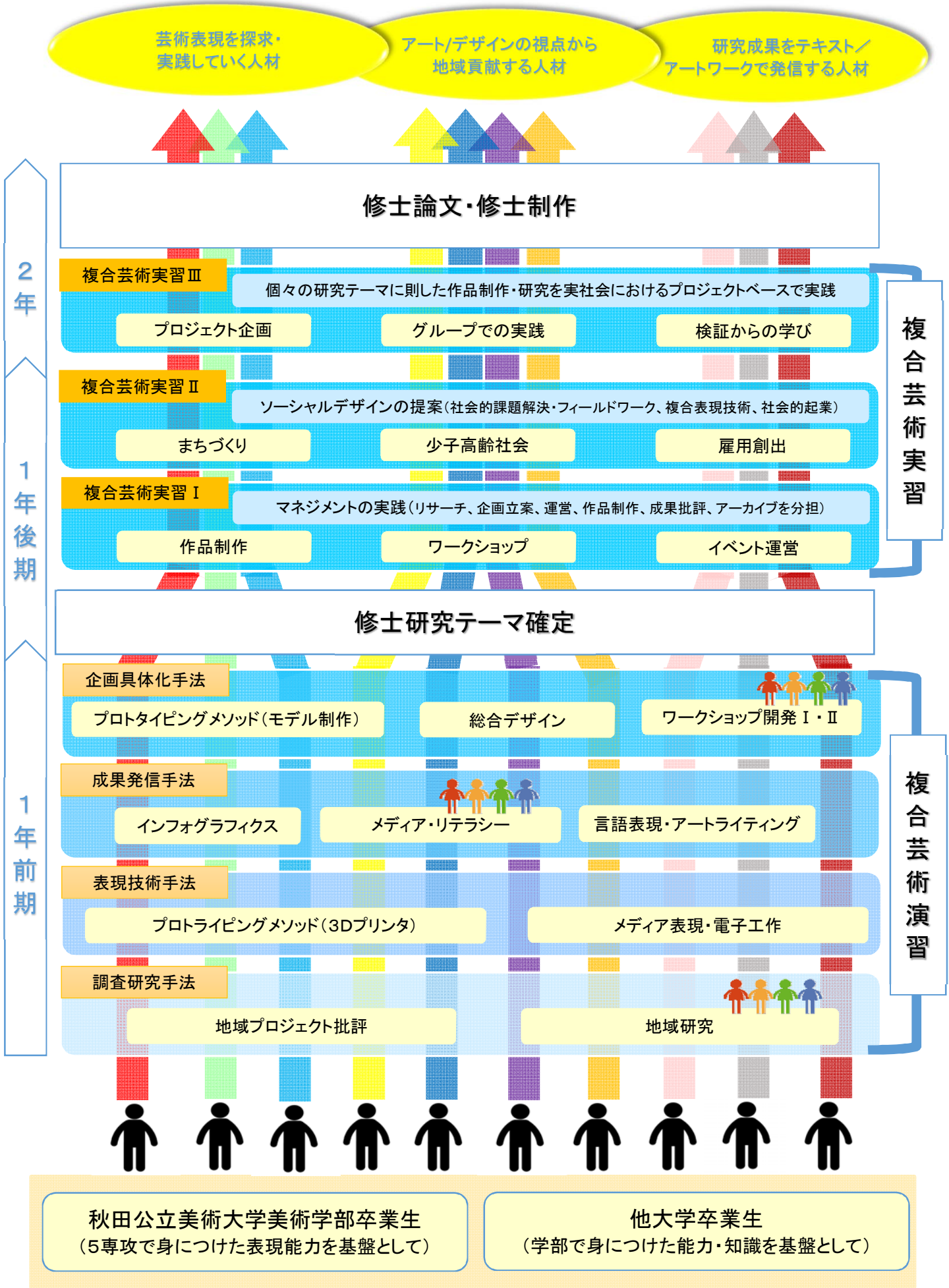
大学のコースでの *Transdisciplinary* の使用例

- **The New School PARSONS – *Transdisciplinary* Design (Master of Fine Arts)**
アメリカ、ニューヨーク
概要：コラボレーションを基盤としたリサーチと、システムを基本とした社会イノベーションを推奨するデザインの修士コース。学内の各ジャンルの授業互換だけでなく学外の業界リーダーやアーティスト、現代社会との関わりを深め、新しい視野やキャパシティの幅を広げる。
- **Zurich University of the Arts (ZHdK) – MA *Transdisciplinary* Studies**
スイス、チューリッヒ
概要：アート、科学、社会の3つの学問分野の接点と交点の中心となる、開かれた視野や疑問、解決方法を学ぶ。専門知識を深めるため、学外のプロフェッショナルな人材に直に教わり、グローバルな社会との関わりを持つ。
- **Paris College of Art – Masters in *Transdisciplinary* New Media**
フランス、パリ
概要：伝統的な芸術やデザインを超え、チームワーク（コラボレーション）を通して幅広いジャンルのクリエイティブフィールドを構築する。コラボレーションのジャンルとしては、オンライン/伝統的な出版、ビデオゲーム、アートインスタレーション、展示、ライブパフォーマンス、ウェブデザイン、インタラクティブ/インターフェイスデザイン、ソフトウェア開発など。
- **Xi'an Jiaotong – Liverpool University, MDes *Transdisciplinary* Design**
中国、西安市
概要：プロダクトデザイン、エンジニアリングに特化した、大学卒業後または社会人のためのプログラム。異文化間のデザインやプロダクト、サービスとシステムに対するアプローチを目指す。
- **東京工業大学環境・社会理工学院融合理工系 *Transdisciplinary Science and Engineering***
東京
概要：既存の学問体系の枠に囚われず俯瞰的視野に立った新たな技術・価値・概念の創出を行える人材の育成を目的として、理工学の体系を理解しながらもその枠に囚われずに、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出に貢献できる能力の涵養を目標とする。さらに、異分野技術者との国際協働で力を発揮できるコミュニケーション能力、複合的プロジェクトや組織を動かすマネジメント能力などを備えたグローバル理工系人材を養成する。

大学院カリキュラム概念図



複合芸術演習・複合芸術実習概念図



実習連携承諾書

平成28年3月4日

公立大学法人秋田公立美術大学
理事長 霜 鳥 秋 則 様

秋田市長 穂 積 志



平成29年4月に開学予定の秋田公立美術大学大学院が実施する「複合芸術実習Ⅰ～Ⅲ」(修士課程)について、下記のとおり実習に際しての連携を承諾します。

記

団体名	秋田市
所在地	秋田市山王一丁目1番1号
実習科目名	複合芸術実習Ⅰ及びⅡ(1年次後期) 複合芸術実習Ⅲ(2年次前期)
実習場所	秋田市内各所
実習連携開始時期	平成29年4月～ ※実習準備期間を含む
連携内容	秋田市が進める「芸術文化のまちづくり」に沿った実践的事業等による実習
留意事項	実習内容については、科目の目的に沿ったものとなるよう、事前に十分な協議を行う。

実習連携承諾書

平成28年 3月 / 日

公立大学法人秋田公立美術大学
理事長 霜 鳥 秋 則 様

株式会社秋田ケーブルテレビ
代表取締役社長 松浦 隆一



平成 29 年 4 月に開学予定の秋田公立美術大学大学院が実施する「複合芸術実習Ⅰ～Ⅲ」(修士課程) について、下記のとおり実習に際しての連携を承諾します。

記

法人名	株式会社秋田ケーブルテレビ
所在地	秋田市八橋南一丁目 1-3
実習科目名	複合芸術実習Ⅰ及びⅡ（1年次後期） 複合芸術実習Ⅲ（2年次前期）
実習場所	秋田ケーブルテレビ（BIYONGPOINT）及び秋田市内各所
実習連携開始時期	平成 29 年 4 月～ ※実習準備期間を含む
連携内容	秋田ケーブルテレビの映像コンテンツ制作等の技術力をいかした実践的事業等による実習
留意事項	実習内容については、科目の目的に沿ったものとなるよう、事前に十分な協議を行う。

修士1年生															後期																	
前期															9月~2月																	
1week	2week	3week	4week	5week	6week	7week	8week	9week	10week	11week	12week	13week	14week	15week	1week	2week	3week	4week	5week	6week	7week	8week	9week	10week	11week	12week	13week	14week	15week			
導入科目 5コマ× 6日	スタートアップ (研究計画書) 2単位																															
複合芸術 科目	複合芸術論(.....) 2単位 15コマ															複合芸術応用論A(アートマネジメント) 2単位 15コマ																
複合芸術 演習 8単位 月曜・ 木曜 3限・4限	地域プロ ジェクト 批評	地域研究	メディア・ リテラ シー	総合デ ザイン	インフォ グラフィ クス	メディア 表現・ 電子工 作	プロタ イピング メソッド	言語表現 ・アート ライティング	ワークショッ プ開発 I	ワークショッ プ開発 II																						
複合芸術 実習 月・水・金 3限・4限																複合芸術実習 I (プロジェクト) 2単位 45コマ(7週)							複合芸術実習 II (プロジェクト) 2単位 45コマ(7週)									
特別研究 火曜 5限	特別研究 I (修了制作・修士論文に向けた指導) 2単位 15コマ(隔週)															研究 テーマ 発表	特別研究 I (修了制作・修士論文に向けた指導)															年次制作 研究発表
制作技術 実習 水曜5限 (隔週)	制作技術実習A1~E1(技術を高める) 1単位 15コマ(隔週)															制作技術実習A1~E1(技術を高める)																

修士2年生															後期															
前期															9月~2月															
1week	2week	3week	4week	5week	6week	7week	8week	9week	10week	11week	12week	13week	14week	15week	1week	2week	3week	4week	5week	6week	7week	8week	9week	10week	11week	12week	13week	14week	15week	
複合芸術 実習 単位 火曜3限 金曜 3限・4限	複合芸術実習Ⅲ 2単位 45コマ																													
特別研究 火曜 5限	後期博士 課程手 上げ	修士研究 構想 発表	特別研究 II (修了制作・修士論文に向けた指導) 4単位 30コマ										中間報告 制作・論 文	予備審査 1	論文 中間発表	特別研究 II 修了制作・修士論文に に向けた指導					予備審査 2	修了制作 論文審査	修了制作 論文発表 会							
制作技術 実習 水曜5限 (隔週)	制作技術実習A2~E2(技術を高める) 1単位 15コマ(隔週)															制作技術実習A2~E2(技術を高める)														

秋田公立美術大学大学院時間割

時間割(1年次前期)

	月	火	水	木	金
1					
2	複合芸術論 (院生室)				
3	複合芸術演習 (作業スペース)			複合芸術演習 (作業スペース)	
4	複合芸術演習 (作業スペース)			複合芸術演習 (作業スペース)	
5		特別研究 I (隔週) (大学院棟)	制作技術実習 A1~E1(隔週) (教員室・工房)		
6					

時間割(1年次後期)

	月	火	水	木	金
1					
2	複合芸術応用論A (院生室)	複合芸術応用論B (院生室)	複合芸術応用論C (院生室)		
3	複合芸術実習 I・II (作業スペース)		複合芸術実習 I・II (作業スペース)		複合芸術実習 I・II (作業スペース)
4	複合芸術実習 I・II (作業スペース)		複合芸術実習 I・II (作業スペース)		複合芸術実習 I・II (作業スペース)
5		特別研究 I (隔週) (大学院棟)	制作技術実習 A1~E1(隔週) (教員室・工房)		
6					

時間割(2年次前期)

	月	火	水	木	金
1					
2					
3	複合芸術実習Ⅲ (作業スペース)				複合芸術実習Ⅲ (作業スペース)
4					複合芸術実習Ⅲ (作業スペース)
5		特別研究Ⅱ (大学院棟)	制作技術実習 A2～E2(隔週) (教員室・工房棟)		
6					

時間割(2年次後期)

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5		特別研究Ⅱ (大学院棟)	制作技術実習 A2～E2(隔週) (教員室・工房棟)		
6					

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	1人	3人	人	人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	1人	1人	人	2人	
	短期大 学大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	2人	1人	人	人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	修 士	人	2人	2人	3人	人	人	人	7人	
	学 士	人	人	人	人	1人	1人	人	2人	
	短期大 学大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

公立大学法人秋田公立美術大学職員就業規則

平成25年4月1日
規程第46号

目次

- 第1章 総則（第1条－第4条）
- 第2章 人事
 - 第1節 採用（第5条－第9条）
 - 第2節 評価（第10条）
 - 第3節 昇任および降任（第11条・第12条）
 - 第4節 異動（第13条）
 - 第5節 休職（第14条－第17条）
 - 第6節 退職（第18条－第21条）
 - 第7節 解雇（第22条－第24条）
 - 第8節 退職後の責務（第25条・第26条）
- 第3章 給与（第27条・第28条）
- 第4章 服務（第29条－第36条）
- 第5章 勤務時間、休日および休暇等（第37条－第39条）
- 第6章 研修（第40条）
- 第7章 表彰（第41条）
- 第8章 懲戒処分等（第42条－第45条）
- 第9章 安全衛生（第46条－第51条）
- 第10章 出張（第52条・第53条）
- 第11章 福利厚生（第54条）
- 第12章 災害補償（第55条）
- 第13章 職務発明（第56条）

附則

第1章 総則

（目的）

第1条 この規則は、労働基準法（昭和22年法律第49号。以下「労基法」という。）第89条の規定に基づき、公立大学法人秋田公立美術大学（以下「法人」という。）に勤務する職員の労働条件、服務規律その他の就業に関する事項を定めることを目的とする。

（適用範囲）

第2条 この規則は、法人と1年を超える期間を定めた雇用契約（以下「任期」という。）を結び、又は法人と期間の定めのない雇用契約を結び、法人で勤務する職員に適用する。ただし、特定の職員についてこの規則の特例を定めた場合は、この限りでない。

2 法人と1年以下の期間を定めた雇用契約を結び、法人で勤務する者の就業に関する事項については、別に定める。ただし、雇用契約を結ぶ日から第19条に定める定年に達する日以後における最初の3月31日までの期間が1年以下の者で雇用契約を結ぶ日の前日に前項の規定に基づき1年を超える期間を定めた雇用契約を結び法人で勤務する職員であったものについては、前項の規定を適用する。

3 公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律（平成12年法律第50号）第2条第1項の規定および秋田市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例（平成13年秋田市条例第37号）第2条第1項の規定に基づき、秋田市から法人に派遣される職員の就業に関する事項のうち、法人と秋田市との間で締結される職員の派遣に関する協定書に規定する事項については当該協定書を適用し、当該協定書に定めがない事項についてはこの規則を適用する。

（法令との関係）

第3条 この規則およびこれに附属する諸規程に定めのない事項については、労基法、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）その他の関係法令の定めるところによる。

（規則の遵守）

第4条 法人および職員は、誠意をもってこの規則を遵守しなければならない。

第2章 人事

る日をもって退職したものとする。

- (1) 雇用契約期間が満了したとき 雇用契約期間満了日
- (2) 定年に達したとき 定年に達した日以後における最初の3月31日
- (3) 退職を申し出たとき 法人が退職日と認めた日
- (4) 法人の役員に就任するとき 法人が退職日と認めた日
- (5) 死亡したとき 死亡日
- (6) 第15条に定める休職期間が満了し、休職事由がなお消滅しないとき
休職期間満了日
- (7) 第14条第1項第3号に定める場合以外で行方不明となったとき 行方不明となった日の翌日から起算して30日を経過した日
(定年)

第19条 職員の定年は、年齢60年とする。ただし、教授、准教授、講師、助教および助手については、年齢65年とする。

2 教育研究又は法人運営における特別な事情があると法人が認める場合は、前項に規定する定年によらないことができる。

(再雇用)

第20条 法人は、前条の規定により退職した者については、別に定めるところにより、期間を定めてこれを再雇用することができる。

(自己都合による退職手続)

第21条 職員は、自己の都合によって退職しようとするときは、退職しようとする日の6月前までに文書をもって法人に願い出なければならない。ただし、法人が特に認めた場合は、この限りでない。

2 前項の規定により退職を申し出た者は、退職の日まで従前の業務に従事するとともに、必要事項の引継ぎを行わなければならない。

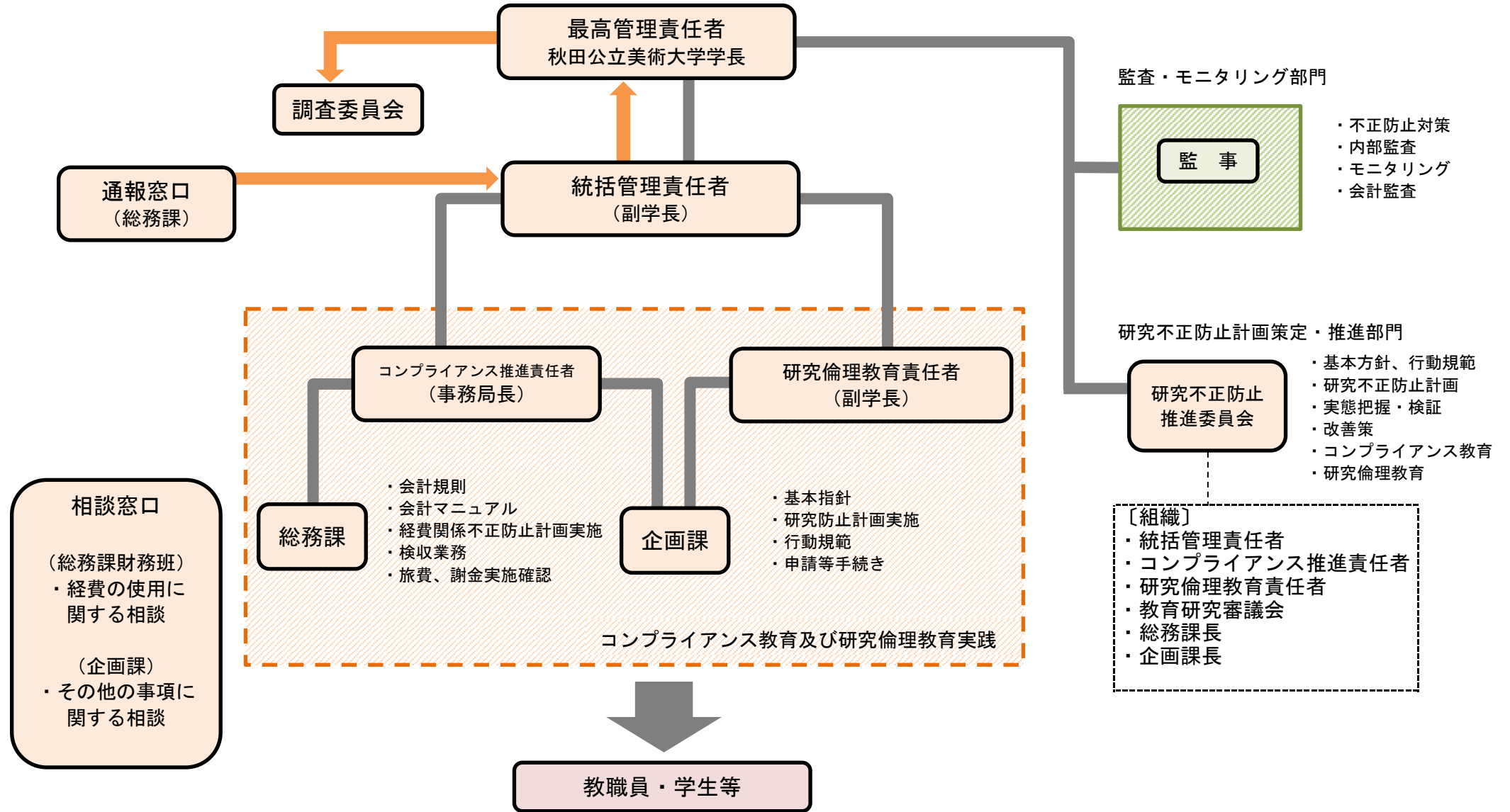
第7節 解雇

(解雇)

第22条 職員が次の各号のいずれかに該当する場合は、これを解雇することができる。

- (1) 勤務成績が不良の場合
- (2) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり又はこれに堪えない場

秋田公立美術大学研究不正防止管理体制



秋田公立美術大学における公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止に関する基本方針

平成28年 月 日

公的研究費の原資の大部分は貴重な税金であり、大学におけるさまざまな活動は、社会の信頼と負託によって支えられている。公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為は社会からの信頼等に反する行為であり、これらの防止については、大学の責任において適正に行わなければならない。

本学は、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止に向けて、不正を誘発する要因を排除し、抑止機能を有する環境・体制の構築を図るため、次のとおり基本方針を定める。

- 1 不正使用および不正行為の防止対策に関する責任体系を明確化し、学内外に公表する。
- 2 事務処理に関する職務権限やルールを明確化するとともに、コンプライアンス教育を通じて教職員の意識向上を図り、適正な運営・管理の基盤となる環境・体制を整備する。
- 3 不正を誘発させる要因に対応した具体的な研究不正防止計画を策定し、実効性のある対策を確実にかつ継続的に実施する。
- 4 適正に予算執行を行うことができるよう、実効性のあるチェックが効く体制を構築し、研究費等の適正な運営・管理を行う。
- 5 公的研究費の使用のルール等が適切に情報共有・共通理解される体制を構築する。
- 6 公的研究費の不正使用防止のため、不正を起こさない環境づくりを目指し、実効性のあるモニタリング体制を整備する。
- 7 研究者としての自覚を促し、適正な研究活動を行うよう研究倫理教育を行う。

秋田公立美術大学における公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止等に関する規程

平成28年 月 日
規 程 第 号

(目的)

第1条 この規程は、秋田公立美術大学（以下「本学」という。）における公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止について、責任体制を明確化するとともに必要な事項を定めることにより、公的研究費の不正使用および研究活動の不正行為の防止を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 公的研究費 国又は国が所管する独立行政法人から配分される競争的資金を中心とした公募型の研究資金、運営費交付金、奨学寄附金、補助金、受託研究費等を財源として本学で行う研究に充てるすべての経費をいう。
- (2) 公的研究費の不正使用 故意又は重大な過失により、公的研究費を本来の用途以外の用途に使用すること、虚偽の請求により公的研究費を使用することおよびその他法令等に違反して公的研究費を使用することをいう。
- (3) 研究活動における不正行為 データや結果の捏造、改ざんおよび他者の研究成果の盗用など、研究者倫理に背く行為をいう。
- (4) 研究者 本学において、研究活動を行うすべての者をいう。（非常勤を含む。）
- (5) 構成員 本学に所属するすべての者をいう。（非常勤を含む。）
- (6) 競争的資金等 文部科学省又は文部科学省が所管する独立行政法人から配分される競争的資金を中心とした公募型の研究資金をいう。

(組織)

第3条 公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止を図るため、最高管理責任者、統括管理責任者、コンプライアンス推進責任者および研究倫理教育責任者を置く。

(最高管理責任者)

第4条 最高管理責任者は、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止について最終責任を負い、学長をもって充てる。

2 最高管理責任者は、統括管理責任者、コンプライアンス推進責任者および研究倫理教育責任者が責任を持って公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止を行うことができるよう、必要な措置を講ずるものとする。

3 最高管理責任者は、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止対策を行うため、本学における公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を策定し、周知するものとする。

(統括管理責任者)

第5条 統括管理責任者は、最高管理責任者を補佐し、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止について、本学全体を統括する実質的な責任と権限を持ち、副学長をもって充てる。

2 統括管理責任者は、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止対策を行うため、基本方針に基づき、本学における研究不正防止計画（以下「研究不正防止計画」という。）を策定、実施し、コンプライアンス推進責任者および研究倫理教育責任者に対策の実施を指示するとともに、当該実施状況を確認し、実施状況を最高管理責任者に報告するものとする。

(コンプライアンス推進責任者)

第6条 コンプライアンス推進責任者は、公的研究費の不正使用の防止について、実質的な責任と権限を持ち、事務局長をもって充てる。

2 コンプライアンス推進責任者は、統括管理責任者の指示の下、次の各号に定める業務を行うものとする。

- (1) 公的研究費の不正使用の防止対策を行い、実施状況を確認するとともに、実施状況を統括管理責任者に報告すること。
- (2) 公的研究費の不正使用の防止を図るため、競争的資金等の運営・管理に関わる全ての構成員にコンプライアンス教育を実施し、受講状況を管理監督すること。
- (3) 構成員が公的研究費の不正使用を行っていないか等を監事と連携してモニタリングし、必要に応じて改善を指導すること。

(研究倫理教育責任者)

第7条 研究倫理教育責任者は、研究活動における不正行為の防止について、実質的な責任と権限を持ち、副学長をもって充てる。

2 研究倫理教育責任者は、統括管理責任者の指示の下、次の各号に定める業務を行うものとする。

- (1) 研究者を対象に定期的に研究倫理教育を実施すること。
- (2) 学生の研究者倫理に関する規範意識を徹底していくため、学生に対する研究倫理教育の実施を推進すること。

(構成員の責務)

第8条 全ての構成員は、本規則、基本方針および最高管理責任者が定める本学における研究者等の行動規範（以下「行動規範」という。）を遵守するものとする。

2 全ての構成員は、行動規範を遵守することを約するため、公的研究費の使用にあたっての誓約書（別紙様式第1号）を最高管理責任者に提出しなければならない。

(研究不正防止推進委員会)

第9条 公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止を図るため、最高管理責任者のもとに研究不正防止推進委員会を置く。

2 研究不正防止推進委員会は、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 基本方針、行動規範に関すること。
- (2) 研究不正防止計画の策定、推進に関すること。
- (3) 公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止に係る実態の把握・検証に関すること。

(4) 公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の発生要因に対する改善策を講ずること。

(5) コンプライアンス教育に関すること。

(6) 研究倫理教育に関すること。

3 研究不正防止推進委員会は、次の者をもって組織する。

(1) 統括管理責任者

(2) コンプライアンス推進責任者

(3) 研究倫理教育責任者

(4) 教育研究審議会委員の中から学長が指名した者

(5) 総務課長

(6) 企画課長

4 研究不正防止推進委員会に委員長を置き、統括管理責任者をもって充てる。

5 研究不正防止推進委員会に関する事務は、財務に関する事務を所掌する総務課のほか、研究に関する事務を所掌する企画課において処理する。

(任期)

第10条 前条に掲げる委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員を生じた場合に補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(相談窓口)

第11条 公的研究費にかかる事務処理手続きおよび使用に関する相談を受け付けるため、経理に関しては総務課に、その他の事項に関しては企画課に相談窓口を設置する。

(通報窓口)

第12条 公的研究費の不正使用又は研究活動における不正行為等に関する学内外からの通報窓口は、総務事務を所掌する総務課とする。

2 学長は、通報等に係る事務処理を公平かつ中立な立場で行うため、前項に定めるもののほか、本学の外部に通報窓口を設置することができる。

(調査委員会)

第13条 公的研究費の不正使用又は研究活動における不正行為等を調査す

るための調査委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(監査の実施)

第15条 監査は、公立大学法人秋田公立美術大学監事監査規程（平成25年公立大学法人秋田公立美術大学規程第6号）に基づき、実施するものとする。

2 前項に定めるもののほか、監査の実施に関しては、次の各号に掲げる事項に留意して実施するものとする。

(1) 会計書類の形式的要件等の財務情報に対する監査のほか、本学全体の視点から公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止などの体制整備について検証し、必要に応じて改善を促すこと。

(2) 監事および会計監査人との連携を強化した監査を行うこと。

(雑則)

第16条 この規程に定めるもののほか、公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止について必要な事項は、最高管理責任者が別に定める。

附 則

この規程は平成28年 月 日から施行する

公的研究費の使用にあたっての誓約書

最高管理責任者

秋田公立美術大学学長 様

(自 署)

私 _____ は、公的研究費の執行にあっては、秋田公立美術大学の関係規程および公的研究費に関し定められた助成条件、管理・監査のガイドライン、研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインを遵守いたします。

また、公的研究費が国民の貴重な税金等で賄われていることを十分認識し、公正かつ効率的な使用又は管理を行い、不正使用を行わないことを約束いたします。

なお、万が一、不正を行った場合は、処分および法的な責任を受ける場合があることを承知しております。

秋田公立美術大学における研究者等の行動規範

平成28年 月 日

秋田公立美術大学（以下「本学」という。）は、学術研究の信頼性および公正性を確保することを目的として、行動規範を定める。本学において研究活動に携わる者（以下「研究者」という。）と研究活動の支援および管理に携わる者（以下「事務職員」という。）は、以下の行動規範を遵守しなければならない。

- 1 研究者および事務職員は、公的研究費の原資が国民の税金等で賄われていることを常に認識し、計画的で効率的な研究費の使用に努めるとともに、適正に管理しなければならない。
- 2 研究者および事務職員は、公的研究費を使用、執行するにあたり、関係法令、秋田公立美術大学における公的研究費の不正使用および研究活動における不正行為の防止等に関する規程（平成28年公立大学法人秋田公立美術大学規程第 号）、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（平成19年文部科学大臣決定）および研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成26年文部科学大臣決定）を遵守しなければならない。
- 3 研究者は、研究計画に基づき、公的研究費の計画的な使用に努めなければならない。また事務職員は、研究活動の特性を理解し、その事務処理を適正かつ効率的に行わなくてはならない。
- 4 研究者および事務職員は、公的研究費の取扱いに関する関係法令等に係る知識習得に努めなければならない。
- 5 研究者および事務職員は、公的研究費の不適切な使用が、本学における全ての教育研究に深刻な影響を与えることを自覚し、取引業者との関

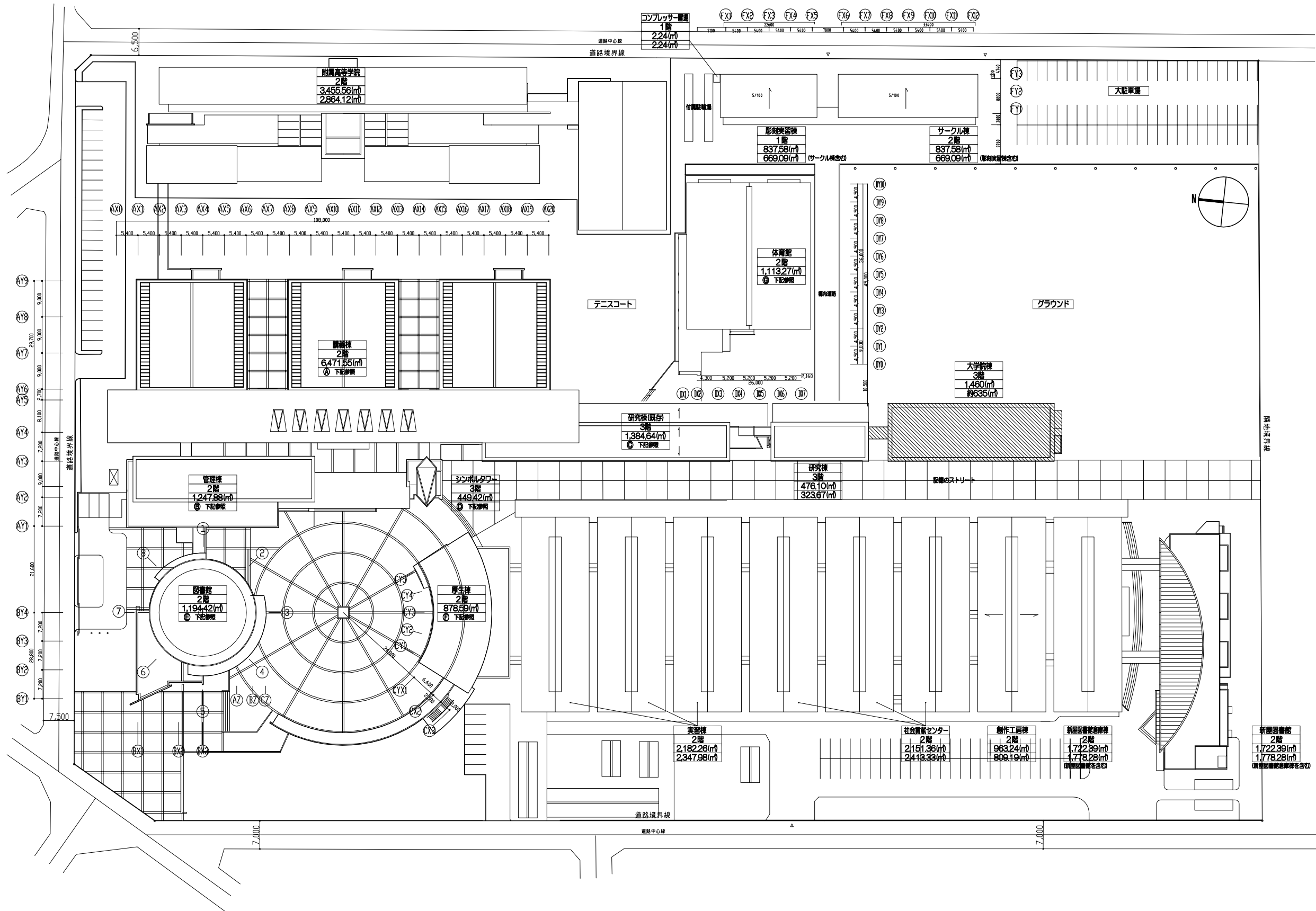
係において国民の疑惑や不信を招くことのないよう公正に行動しなければならない。

6 研究者および事務職員は、相互の理解と緊密な連携を図り、協力して公的研究費の不正使用を未然に防止するよう努めなければならない。

7 研究者は、自らの研究の立案・計画・申請・実施・報告などの過程において、誠実に行動しなければならない。

8 研究者は、研究遂行中において、計画進捗状況の自己点検を行い、研究・調査データの記録保存や厳正な取扱いを徹底しなければならない。

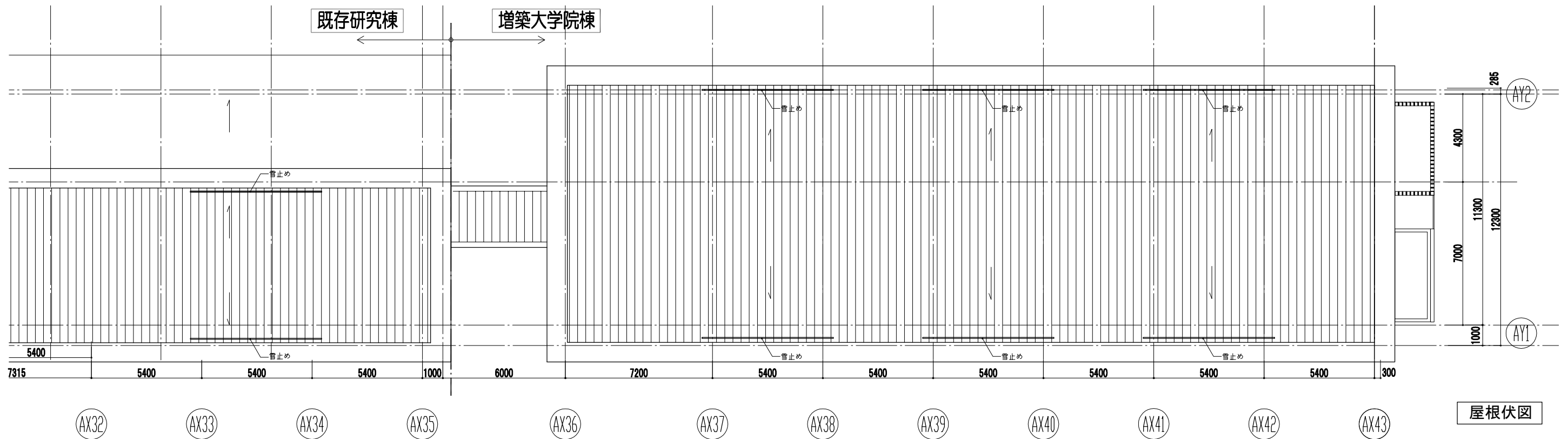
9 研究者は、研究成果の発表に際しては、先行研究を精査し尊重するとともに、他者の知的財産を侵害してはならない。



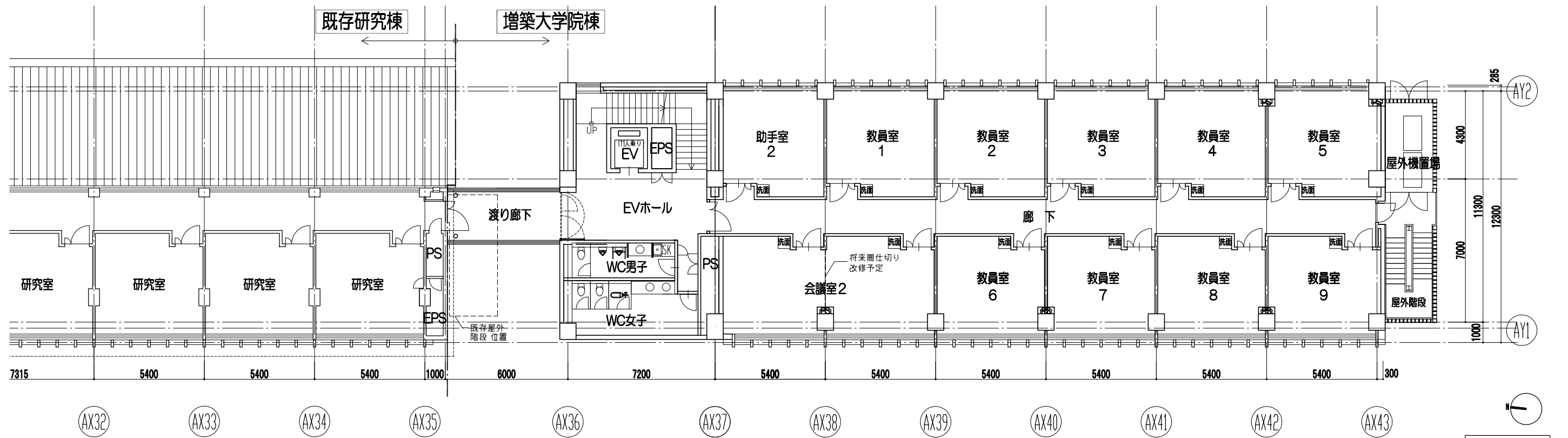
<凡例>

棟名
階数
延床面積(m ²)
建築面積(m ²)

工事対象建物



屋根伏図



3階平面図

※当図面は打合せ資料であり、設備対応については打合せ内容に基づき、位置変更やパイプスペース等が出てくることを了解下さい。

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
1	継続中	冊子体	jpn	a+u	エー・アンド・ユー
2	継続中	冊子体	jpn	AXIS	アクシス
3	継続中	冊子体	jpn	Casa BRUTUS	マガジンハウス
4	継続中	冊子体	jpn	CG WORLD	ワークスコーポレーション
5	継続中	冊子体	jpn	Cut	ロッキングオン
6	継続中	冊子体	jpn	GA DOCUMENT	A.D.A.EDITA Tokyo
7	継続中	冊子体	jpn	GA JAPAN	A.D.A.EDITA Tokyo
8	継続中	冊子体	jpn	HUMAN	平凡社
9	継続中	冊子体	jpn	JDCA journal	日本デザインコンサルタント協会
10	継続中	冊子体	jpn	JEWEL	レーヌ出版
11	継続中	冊子体	jpn	MdN	エムディーエヌコーポレーション
12	継続中	冊子体	jpn	MOE	白泉社
13	継続中	冊子体	jpn	NIKKEI DESIGN	日経BP社
14	継続中	冊子体	jpn	pen	阪急コミュニケーションズ
15	継続中	冊子体	jpn	PHP	PHP研究所
16	継続中	冊子体	jpn	SWITCH	スイッチ・パブリッシング
17	継続中	冊子体	jpn	Web Designing	マイナビ
18	継続中	冊子体	jpn	アイデア	誠文堂新光社
19	継続中	冊子体	jpn	アサヒカメラ	朝日新聞出版
20	継続中	冊子体	jpn	イラストノート	誠文堂新光社
21	継続中	冊子体	jpn	イラストレーション	玄光社
22	継続中	冊子体	jpn	エルデコ	ハースト婦人画報社
23	継続中	冊子体	jpn	切抜き速報 社会版	日本ミック
24	継続中	冊子体	jpn	教育ジャーナル	学研マーケティング
25	継続中	冊子体	jpn	教育美術	教育美術振興会
26	継続中	冊子体	jpn	教職課程	協同出版
27	継続中	冊子体	jpn	教職研修	教育開発研究所
28	継続中	冊子体	jpn	芸術新潮	新潮社
29	継続中	冊子体	jpn	月刊学校教育相談	ほんの森出版
30	継続中	冊子体	jpn	月刊高校教育	学事出版
31	継続中	冊子体	jpn	月刊実践障害児教育	学研教育出版
32	継続中	冊子体	jpn	月刊生徒指導	学事出版
33	継続中	冊子体	jpn	月刊美術	サンアート(発売:実業之日本社)
34	継続中	冊子体	jpn	月刊文化財	第一法規
35	H28.4開始	冊子体	jpn	月刊ミュゼ	アム・プロモーション
36	継続中	冊子体	jpn	現代詩手帖	思潮社
37	継続中	冊子体	jpn	こころの科学	日本評論社
38	継続中	冊子体	jpn	國華	國華社
39	継続中	冊子体	jpn	コマーシャル・フォト	玄光社
40	継続中	冊子体	jpn	コンフォルト	建築資材研究社
41	継続中	冊子体	jpn	産業と教育	実業出版
42	継続中	冊子体	jpn	児童心理	金子書房
43	継続中	冊子体	jpn	指導と評価	日本図書文化協会
44	継続中	冊子体	jpn	商店建築	商店建築社
45	継続中	冊子体	jpn	情報処理	情報処理学会
46	継続中	冊子体	jpn	照明学会誌	照明学会
47	継続中	冊子体	jpn	初等教育資料	東洋館出版社
48	継続中	冊子体	jpn	新建築	新建築社
49	継続中	冊子体	jpn	進路指導	日本進路指導協会
50	継続中	冊子体	jpn	染織情報α	染織と生活社
51	継続中	冊子体	jpn	装苑	文化出版局
52	継続中	冊子体	jpn	そだちの科学	日本評論社
53	継続中	冊子体	jpn	ソトコト	木楽舎
54	継続中	冊子体	jpn	中等教育資料	学事出版
55	継続中	冊子体	jpn	デザインノート	誠文堂新光社
56	継続中	冊子体	jpn	陶工房	誠文堂新光社
57	継続中	冊子体	jpn	道徳教育	明治図書出版
58	継続中	冊子体	jpn	道徳と特別活動	文溪堂
59	継続中	冊子体	jpn	七緒	プレジデント社
60	継続中	冊子体	jpn	日経Linux	日経BP社
61	継続中	冊子体	jpn	日本カメラ	日本カメラ社
62	H28.4開始	冊子体	jpn	博物館学研究	日本博物館協会
63	H28.4開始	冊子体	jpn	博物館学雑誌	全日本博物館学会
64	継続中	冊子体	jpn	版画芸術	阿部出版
65	H28.4開始	冊子体	jpn	美学	美学会
66	H28.4開始	冊子体	jpn	美術史	美術史学会
67	継続中	冊子体	jpn	美術手帖	美術出版社
68	継続中	冊子体	jpn	美術の窓	生活の友社
69	継続中	冊子体	jpn	ブレーン	宣伝会議
70	継続中	冊子体	jpn	別冊アトリエ 芸大美大を目指す人へ	ハースト婦人画報社

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
71	継続中	冊子体	jpn	宝石の四季	レッグ
72	継続中	冊子体	jpn	炎芸術	阿部出版
73	継続中	冊子体	jpn	モダンリビング	ハースト婦人画報社
74	継続中	冊子体	jpn	ユリイカ	青土社
75	継続中	冊子体	jpn	流行色	日本流行色協会
76	継続中	冊子体	jpn	和の漆	日本漆工協会
77	継続中	冊子体	jpn	和楽	小学館
78	継続中	冊子体	jpn	あきた経済	秋田経済研究所
79	H28.4開始	冊子体	jpn	秋田民俗	秋田県民俗学会(秋田文化出版)
80	継続中	冊子体	jpn	秋大史學	秋田大学史学会
81	継続中	冊子体	jpn	中小企業あきた	秋田県中小企業団体中央会
82	継続中	冊子体	jpn	秋田タウン情報	秋田タウン情報
83	継続中	冊子体	jpn	のんびり	秋田県観光文化スポーツ部観光戦略課
84	継続中	冊子体	ita	ABITARE	[Editrice Segesta]
85	継続中	冊子体	eng	AMERICAN CRAFT	American Craft Council
86	継続中	冊子体	eng	APOLLO	Apollo Magazine
87	継続中	冊子体	eng	Artforum international	Artforum International Magazine
88	継続中	冊子体	fre	L'Arca international	SAM MDO
89	継続中	冊子体	eng	The Artist : Britain's leading art magazine	[Billboard]
90	継続中	冊子体	eng	Art Journal	College Art Association of America
91	継続中	冊子体	eng	ART news	ARTnews Associates, etc.
92	継続中	冊子体	eng	Communication Arts	Coyne & Blanchard
93	継続中	冊子体	ita	domus	Casa ed. Domus
94	継続中	冊子体	ita	ELLE DÉCOR	EDIF.s.r.l.
95	継続中	冊子体	eng	ELLE DECORATION	Hachette Magazine
96	継続中	冊子体	eng	Fine Woodworking	Taunton Press
97	継続中	冊子体	ger	Form : Zeitschrift für Gestaltung	Westdeutscher Verlag
98	継続中	冊子体	eng	Glass International	
99	継続中	冊子体	eng	INTERIOR DESIGN	Interior Design Division of Whitney Communications
100	継続中	冊子体	fre	MAISON FRANCAISE magazine	Express Roularta
101	継続中	冊子体	fre	marie claire Maison	[Marie-Claire Album]
102	継続中	冊子体	ita	OTTAGONO	
103	継続中	冊子体	eng	OXFORD ART JOURNAL	Printed by Didcot Press
104	継続中	冊子体	eng	ROAD & TRACK	Enthusiasts' Publications
105	継続中	冊子体	ger	Schmuck MAGAZIN	Ebner Verlag
106	継続中	冊子体	eng	School arts	Davis Press
107	継続中	冊子体	eng	sculpture	International Sculpture Center
108	継続中	冊子体	ger	Stil & markt	Meisenbach
109	継続中	冊子体	eng	THE ART BULLETIN	College Art Association of America
110	継続中	冊子体	ita	L'UOMO-VOGUE	Condé Nast
111	継続中	冊子体	swe	VävMagasinet	Förlags AB Vävhästen
112	継続中	冊子体	fre	VOGUE PARIS	Editions Condé-Nast

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
113	継続中	EJ	eng	14th Century English Mystics Newsletter	Penn State University Press
114	継続中	EJ	eng	Acquisitions (Fogg Art Museum)	President and Fellows of Harvard College
115	継続中	EJ	eng	American Philosophical Quarterly	University of Illinois Press
116	継続中	EJ	ger	Annalen der Philosophie	Springer
117	継続中	EJ	ger	Annalen der Philosophie und philosophischen Kritik	Springer
118	継続中	EJ	fre	Annales d'histoire économique et sociale	EHESS
119	継続中	EJ	fre	Annales d'histoire sociale (1939-1941)	EHESS
120	継続中	EJ	fre	Annales d'histoire sociale (1945)	EHESS
121	継続中	EJ	fre	Annales. Histoire, Sciences Sociales	EHESS
122	継続中	EJ	eng	The Annual of the British School at Athens	British School at Athens
123	継続中	EJ	eng	Annual Report (Fogg Art Museum)	President and Fellows of Harvard College
124	継続中	EJ	eng	Annual Report (Harvard University Art Museums)	President and Fellows of Harvard College
125	継続中	EJ	eng	Annual Report of the Dante Society, with Accompanying Papers	Dante Society of America
126	継続中	EJ	eng	Annual Reports of the Dante Society	Dante Society of America
127	継続中	EJ	eng	The Antioch Review	Antioch Review Inc.
128	継続中	EJ	eng	Archives of Asian Art	University of Hawai'i Press
129	継続中	EJ	eng	Archives of the Chinese Art Society of America	University of Hawai'i Press
130	継続中	EJ	eng	Arion: A Journal of Humanities and the Classics	Trustees of Boston University
131	継続中	EJ	eng	Arizona and the West	Journal of the Southwest
132	継続中	EJ	eng	The Arkansas Historical Quarterly	Arkansas Historical Association
133	継続中	EJ	eng	Ars Islamica	Smithsonian Institution
134	継続中	EJ	eng	Ars Orientalis	Smithsonian Institution
135	継続中	EJ	eng	Books Abroad	Board of Regents of the University of Oklahoma
136	継続中	EJ	eng	Boston Museum Bulletin	Museum of Fine Arts, Boston
137	継続中	EJ	eng	British School at Athens Studies	British School at Athens
138	継続中	EJ	eng	The British School at Athens. Supplementary	British School at Athens
139	継続中	EJ	eng	The British School at Athens. Supplementary Volumes	British School at Athens
140	継続中	EJ	eng	Browning Institute Studies	Cambridge University Press
141	継続中	EJ	eng	Bulletin. British Association for American Studies	Cambridge University Press
142	継続中	EJ	eng	Bulletin of the Australian Society for the Study of Labour History	Australian Society for the Study of Labour History, Inc.
143	継続中	EJ	eng	The Bulletin of the Cleveland Museum of Art	Cleveland Museum of Art
144	継続中	EJ	eng	Bulletin of the Committee on Canadian Labour History / Bulletin du Comité sur l'Histoire Ouvrière Canadienne	Canadian Committee on Labour History
145	継続中	EJ	eng	Bulletin of the Fogg Art Museum	President and Fellows of Harvard College
146	継続中	EJ	eng	Bulletin of the Museum of Fine Arts	Museum of Fine Arts, Boston
147	継続中	EJ	eng	The Bulletin of the Museum of Modern Art	Museum of Modern Art
148	継続中	EJ	eng	California Historical Quarterly	University of California Press
149	継続中	EJ	eng	California Historical Society Quarterly	University of California Press
150	継続中	EJ	eng	California History	University of California Press
151	継続中	EJ	eng	California Studies in Classical Antiquity	University of California Press
152	継続中	EJ	eng	The Catholic Historical Review	Catholic University of America Press
153	継続中	EJ	eng	The Chaucer Review	Penn State University Press
154	継続中	EJ	eng	Chicago Review	Chicago Review
155	継続中	EJ	eng	Classical Antiquity	University of California Press
156	継続中	EJ	eng	Cleveland Studies in the History of Art	Cleveland Museum of Art
157	継続中	EJ	eng	College Literature	Johns Hopkins University Press
158	継続中	EJ	eng	Contemporary European History	Cambridge University Press
159	継続中	EJ	spa	Crítica: Revista Hispanoamericana de Filosofía	Instituto de Investigaciones Filosóficas
160	継続中	EJ	eng	Dante Studies, with the Annual Report of the Dante Society	Dante Society of America
161	継続中	EJ	eng	Design Quarterly	Walker Art Center
162	継続中	EJ	eng	Director's Report (Harvard University Art)	President and Fellows of Harvard College
163	継続中	EJ	eng	Early American Literature	University of North Carolina Press
164	継続中	EJ	eng	Early American Literature Newsletter	University of North Carolina Press
165	継続中	EJ	eng	The English Folk-Dance Society's Journal	English Folk Dance + Song Society
166	継続中	EJ	eng	Environmental History	Oxford University Press
167	継続中	EJ	eng	Environmental History Review	Oxford University Press
168	継続中	EJ	eng	Environmental Review: ER	Oxford University Press
169	継続中	EJ	eng	Erato	Harvard Review
170	継続中	EJ	eng	Erkenntnis (1930-1938)	Springer
171	継続中	EJ	eng	Erkenntnis (1975-)	Springer
172	継続中	EJ	eng	Ethical Theory and Moral Practice	Springer
173	継続中	EJ	fre	Etudes d'histoire moderne et contemporaine	Societe d'Histoire Moderne et Contemporaine
174	継続中	EJ	eng	Everyday Art Quarterly	Walker Art Center
175	継続中	EJ	eng	Film History	Indiana University Press
176	継続中	EJ	eng	The Florida Historical Quarterly	Florida Historical Society
177	継続中	EJ	eng	The Florida Historical Society Quarterly	Florida Historical Society

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
178	継続中	EJ	eng	Folk Music Journal	English Folk Dance + Song Society
179	継続中	EJ	eng	Forest & Conservation History	Oxford University Press
180	継続中	EJ	eng	Forest History Newsletter	Oxford University Press
181	継続中	EJ	eng	Foundations of Language	Springer
182	継続中	EJ	eng	Frontiers of Philosophy in China	Brill
183	継続中	EJ	eng	Germanic Museum Bulletin	President and Fellows of Harvard College
184	継続中	EJ	eng	Getty Research Journal	University of Chicago Press
185	継続中	EJ	ger	Gnomon	Verlag C.H.Beck
186	継続中	EJ	eng	Grand Street	Jean Stein
187	継続中	EJ	eng	The Great Lakes Review	Central Michigan University
188	継続中	EJ	eng	Harvard Art Museum Annual Report	President and Fellows of Harvard College
189	継続中	EJ	eng	Harvard Book Review	Harvard Review
190	継続中	EJ	eng	Harvard Review	Harvard Review
191	継続中	EJ	eng	Harvard University Art Museums Bulletin	President and Fellows of Harvard College
192	継続中	EJ	eng	Health and History	Australian and New Zealand Society of the History of Medicine, Inc
193	継続中	EJ	spa	Historia Mexicana	Colegio de Mexico
194	継続中	EJ	ger	Historische Zeitschrift	Oldenbourg Wissenschaftsverlag GmbH (and its subsidiary Akademie Verlag GmbH)
195	継続中	EJ	ger	Historische Zeitschrift. Beihefte	Oldenbourg Wissenschaftsverlag GmbH (and its subsidiary Akademie Verlag GmbH)
196	継続中	EJ	eng	History of the Present	University of Illinois Press
197	継続中	EJ	eng	Hoosier Folklore	Hoosier Folklore Society
198	継続中	EJ	eng	Hoosier Folklore Bulletin	Hoosier Folklore Society
199	継続中	EJ	eng	The Hudson Review	Hudson Review, Inc
200	継続中	EJ	eng	Human Studies	Springer
201	継続中	EJ	eng	Hypatia	Wiley
202	継続中	EJ	eng	I Tatti Studies in the Italian Renaissance	University of Chicago Press
203	継続中	EJ	eng	The International History Review	Taylor & Francis, Ltd.
204	継続中	EJ	eng	International Journal for Philosophy of Religion	Springer
205	継続中	EJ	eng	International Journal of Hindu Studies	Springer
206	継続中	EJ	eng	International Labor and Working-Class History	Cambridge University Press
207	継続中	EJ	eng	The Iowa Review	University of Iowa
208	継続中	EJ	eng	Iran	British Institute of Persian Studies
209	継続中	EJ	eng	The J. Paul Getty Museum Journal	J. Paul Getty Trust
210	継続中	EJ	eng	Jewish History	Springer
211	継続中	EJ	eng	Journal for General Philosophy of Science / Zeitschrift für allgemeine Wissenschaftstheorie	Springer
212	継続中	EJ	eng	Journal of American Ethnic History	University of Illinois Press
213	継続中	EJ	eng	Journal of American Studies	Cambridge University Press
214	継続中	EJ	eng	Journal of Animal Ethics	University of Illinois Press
215	継続中	EJ	eng	The Journal of Ethics	Springer
216	継続中	EJ	eng	Journal of Feminist Studies in Religion	Indiana University Press
217	継続中	EJ	eng	Journal of Film and Video	University of Illinois Press
218	継続中	EJ	eng	Journal of Folklore Research	Indiana University Press
219	継続中	EJ	eng	Journal of Forest History	Oxford University Press
220	継続中	EJ	eng	Journal of Medieval Religious Cultures	Penn State University Press
221	継続中	EJ	eng	Journal of Modern Literature	Indiana University Press
222	継続中	EJ	eng	Journal of New Zealand Literature: JNZL	Journal of New Zealand Literature
223	継続中	EJ	eng	Journal of Nietzsche Studies	Penn State University Press
224	継続中	EJ	eng	The Journal of Pacific History	Taylor & Francis, Ltd.
225	継続中	EJ	eng	Journal of Religion and Health	Springer
226	継続中	EJ	eng	The Journal of Religious Ethics	Blackwell Publishing Ltd
227	継続中	EJ	eng	Journal of the Abraham Lincoln Association	University of Illinois Press
228	継続中	EJ	eng	Journal of the American Research Center in Egypt	American Research Center in Egypt
229	継続中	EJ	eng	Journal of the English Folk Dance and Song Society	English Folk Dance + Song Society
230	継続中	EJ	eng	The Journal of the English Folk Dance Society	English Folk Dance + Song Society
231	継続中	EJ	eng	Journal of the Folklore Institute	Indiana University Press
232	継続中	EJ	eng	Journal of the Folk-Song Society	English Folk Dance + Song Society
233	継続中	EJ	eng	The Journal of the Gilded Age and Progressive Era	Society for Historians of the Gilded Age & Progressive Era
234	継続中	EJ	eng	Journal of the History of Biology	Springer
235	継続中	EJ	eng	Journal of the Museum of Fine Arts, Boston	Museum of Fine Arts, Boston
236	継続中	EJ	eng	Journal of the Royal Asiatic Society	Cambridge University Press
237	継続中	EJ	eng	The Journal of the Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland	Cambridge University Press
238	継続中	EJ	eng	Journal of the Southwest	Journal of the Southwest
239	継続中	EJ	eng	Journal of the University Film and Video	University of Illinois Press
240	継続中	EJ	eng	Journal of the University Film Association	University of Illinois Press
241	継続中	EJ	eng	Journal of the University Film Producers	University of Illinois Press
242	継続中	EJ	eng	The Journal of the Walters Art Gallery	Walters Art Museum
243	継続中	EJ	eng	The Journal of the Walters Art Museum	Walters Art Museum
244	継続中	EJ	eng	The Journal of Unified Science (Erkenntnis)	Springer

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
245	継続中	EJ	eng	Journal of World History	University of Hawai'i Press
246	継続中	EJ	eng	The Kenyon Review	Kenyon College
247	継続中	EJ	eng	Labour History	Australian Society for the Study of Labour History, Inc.
248	継続中	EJ	eng	Labour / Le Travail	Canadian Committee on Labour History
249	継続中	EJ	eng	Latin American Literary Review	Latin American Literary Review
250	継続中	EJ	eng	Linguistics and Philosophy	Springer
251	継続中	EJ	eng	Louisiana History: The Journal of the Louisiana Historical Association	Louisiana Historical Association
252	継続中	EJ	eng	M Bulletin (Museum of Fine Arts, Boston)	Museum of Fine Arts, Boston
253	継続中	EJ	eng	Manoa	University of Hawai'i Press
254	継続中	EJ	eng	Massachusetts Historical Review	Massachusetts Historical Society
255	継続中	EJ	eng	The Massachusetts Review	Massachusetts Review, Inc.
256	継続中	EJ	fre	Mélanges d'histoire sociale	EHESS
257	継続中	EJ	eng	Members Newsletter (Museum of Modern Art)	Museum of Modern Art
258	継続中	EJ	eng	Memoirs of the American Academy in Rome	University of Michigan Press
259	継続中	EJ	eng	Memoirs of the American Academy in Rome. Supplementary Volumes	University of Michigan Press
260	継続中	EJ	eng	MFA Bulletin	Museum of Fine Arts, Boston
261	継続中	EJ	eng	Michigan Historical Review	Central Michigan University
262	継続中	EJ	eng	Midwest Folklore	Indiana University Press
263	継続中	EJ	eng	Minnesota History	Minnesota Historical Society Press
264	継続中	EJ	eng	Minnesota History Bulletin	Minnesota Historical Society Press
265	継続中	EJ	eng	Mississippi Review	University of Southern Mississippi
266	継続中	EJ	eng	Mitteilungen des Kunsthistorischen Institutes in Florenz	
267	継続中	EJ	eng	MoMA	Museum of Modern Art
268	継続中	EJ	eng	Monatshefte	University of Wisconsin Press
269	継続中	EJ	eng	Monatshefte für deutsche Sprache und Pädagogik	University of Wisconsin Press
270	継続中	EJ	eng	Monatshefte für Deutschen Unterricht	University of Wisconsin Press
271	継続中	EJ	eng	The Montana Magazine of History	Montana Historical Society
272	継続中	EJ	eng	Montana: The Magazine of Western History	Montana Historical Society
273	継続中	EJ	eng	Museum of Fine Arts Bulletin	Museum of Fine Arts, Boston
274	継続中	EJ	eng	Mystics Quarterly	Penn State University Press
275	継続中	EJ	eng	Narrative	Ohio State University Press
276	継続中	EJ	eng	Newsletter: European Labor and Working Class History	Cambridge University Press
277	継続中	EJ	eng	The North American Review	University of Northern Iowa
278	継続中	EJ	eng	The North-American Review and Miscellaneous Journal	University of Northern Iowa
279	継続中	EJ	eng	Notes (Fogg Art Museum)	President and Fellows of Harvard College
280	継続中	EJ	eng	Notre Dame English Journal	University of Notre Dame
281	継続中	EJ	eng	OAH Magazine of History	Oxford University Press
282	継続中	EJ	eng	Pädagogische Monatshefte / Pedagogical Monthly	University of Wisconsin Press
283	継続中	EJ	eng	Papers of the Abraham Lincoln Association	University of Illinois Press
284	継続中	EJ	eng	Pennsylvania Legacies	Historical Society of Pennsylvania
285	継続中	EJ	eng	The Pennsylvania Magazine of History and	Historical Society of Pennsylvania
286	継続中	EJ	eng	The Personalist Forum	University of Illinois Press
287	継続中	EJ	eng	Philosophical Studies: An International Journal for Philosophy in the Analytic Tradition	Springer
288	継続中	EJ	eng	The Pluralist	University of Illinois Press
289	継続中	EJ	eng	Polish American Studies	University of Illinois Press
290	継続中	EJ	eng	Proceedings of the Massachusetts Historical	Massachusetts Historical Society
291	継続中	EJ	eng	Publications of the Florida Historical Society	Florida Historical Society
292	継続中	EJ	eng	Quaderni Urbinati di Cultura Classica	Fabrizio Serra Editore
293	継続中	EJ	eng	Records of the Columbia Historical Society, Washington, D.C.	Historical Society of Washington, D.C.
294	継続中	EJ	eng	Religion & Literature	University of Notre Dame
295	継続中	EJ	eng	Religious Studies	Cambridge University Press
296	継続中	EJ	eng	Research in African Literatures	Indiana University Press
297	継続中	EJ	eng	The Review of Metaphysics	Philosophy Education Society Inc.
298	継続中	EJ	eng	Revista de Historia de América	Pan American Institute of Geography and History
299	継続中	EJ	eng	Revista de Letras	UNESP Universidade Estadual Paulista Julio de Mesquita Filho
300	継続中	EJ	eng	Revue d'histoire moderne	Societe d'Histoire Moderne et Contemporaine
301	継続中	EJ	eng	Revue d'histoire moderne et contemporaine (1899-1914)	Societe d'Histoire Moderne et Contemporaine
302	継続中	EJ	eng	Revue d'histoire moderne et contemporaine (1954-)	Societe d'Histoire Moderne et Contemporaine
303	継続中	EJ	eng	Rhetorica: A Journal of the History of Rhetoric	University of California Press
304	継続中	EJ	eng	R.M.A. Research Chronicle	Taylor & Francis, Ltd.

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
305	継続中	EJ	eng	Royal Musical Association Research Chronicle	Taylor & Francis, Ltd.
306	継続中	EJ	eng	Science Fiction Studies	SF-TH Inc
307	継続中	EJ	eng	The Sewanee Review	Johns Hopkins University Press
308	継続中	EJ	eng	The South Carolina Historical and Genealogical Magazine	South Carolina Historical Society
309	継続中	EJ	eng	The South Carolina Historical Magazine	South Carolina Historical Society
310	継続中	EJ	eng	The Southern Literary Journal	University of North Carolina Press
311	継続中	EJ	eng	Storyworlds: A Journal of Narrative Studies	University of Nebraska Press
312	継続中	EJ	eng	Studien zur Altägyptischen Kultur	Helmut Buske Verlag GmbH
313	継続中	EJ	eng	Studies in East European Thought	Springer
314	継続中	EJ	eng	Studies in Soviet Thought	Springer
315	継続中	EJ	eng	Supplementary Papers of the American School of Classical Studies in Rome	University of Michigan Press
316	継続中	EJ	eng	Synthese	Springer
317	継続中	EJ	eng	Syria	Institut Francais du Proche-Orient
318	継続中	EJ	eng	The Threepenny Review	Threepenny Review
319	継続中	EJ	eng	Transactions of the Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland	Cambridge University Press
320	継続中	EJ	eng	U.S. Catholic Historian	Catholic University of America Press
321	継続中	EJ	eng	Victorian Literature and Culture	Cambridge University Press
322	継続中	EJ	eng	Victorian Periodicals Newsletter	Johns Hopkins University Press
323	継続中	EJ	eng	Victorian Periodicals Review	Johns Hopkins University Press
324	継続中	EJ	eng	Victorian Poetry	West Virginia University Press
325	継続中	EJ	eng	Victorian Studies	Indiana University Press
326	継続中	EJ	ger	Vierteljahrshefte für Zeitgeschichte	Oldenbourg Wissenschaftsverlag GmbH (and its subsidiary Akademie Verlag GmbH)
327	継続中	EJ	eng	The Virginia Magazine of History and Biography	Virginia Historical Society
328	継続中	EJ	eng	Washington History	Historical Society of Washington, D.C.
329	継続中	EJ	eng	The Wisconsin Magazine of History	Wisconsin Historical Society
330	継続中	EJ	eng	World Literature Today	Board of Regents of the University of Oklahoma
331	継続中	EJ	eng	Zeitschrift für allgemeine Wissenschaftstheorie / Journal for General Philosophy of Science	Springer
332	継続中	EJ	ger	Zeitschrift für Papyrologie und Epigraphik	Dr. Rudolf Habelt GmbH
333	継続中	EJ	ger	Zeitschrift für philosophische Forschung	Vittorio Klostermann GmbH
334	H28予定	冊子体	jpn	Avantgarde : international art magazine	T.G.O UNIVARTO
335	H28予定	冊子体	jpn	JA (The Japan Architect)	新建築社
336	H28予定	冊子体	jpn	Museum	中央公論事業出版
337	H28予定	冊子体	jpn	photographers' gallery press	photographers' gallery
338	H28予定	冊子体	jpn	Rear : 芸術批評誌リア	REAR制作室
339	H28予定	冊子体	jpn	アート・ドキュメンテーション研究	毎日学術フォーラム
340	H28予定	冊子体	jpn	アート・トップ	芸術新聞社
341	H28予定	冊子体	jpn	アートマネジメント研究	美術出版社
342	H28予定	冊子体	jpn	カイ(KAI)	株式会社ノーザンクロス
343	H28予定	冊子体	jpn	ゲンロン	株式会社ゲンロン
344	H28予定	冊子体	jpn	ナショナルジオグラフィック	ナショナル・ジオグラフィック社
345	H28予定	冊子体	jpn	ヒューマンインタフェース学会論文誌	ヒューマンインタフェース学会
346	H28予定	冊子体	jpn	映像情報メディア学会誌	映像情報メディア学会
347	H28予定	冊子体	jpn	近代画説	三好企画
348	H28予定	冊子体	jpn	建築雑誌	日本建築学会
349	H28予定	冊子体	jpn	現代思想	青土社
350	H28予定	冊子体	jpn	現代民俗学研究	現代民俗学会
351	H28予定	冊子体	jpn	思想	岩波書店
352	H28予定	冊子体	jpn	社会人類学年報	首都大学東京
353	H28予定	冊子体	jpn	電子情報通信学会技術研究報告書 (情報論的学習理論と機械学習 : IBISML)	電子情報通信学会
354	H28予定	冊子体	jpn	新建築住宅特集	新建築社
355	H28予定	冊子体	jpn	西洋美術研究	三元社
356	H28予定	冊子体	jpn	地域デザイン	地域デザイン学会
357	H28予定	冊子体	jpn	東北学	東北芸術工科大学東北文化研究センター
358	H28予定	冊子体	jpn	東北民俗	東北民俗の会
359	H28予定	冊子体	jpn	日経サイエンス	日経サイエンス社
360	H28予定	冊子体	jpn	日本バーチャルリアリティ学会 学会誌	日本バーチャルリアリティ学会
361	H28予定	冊子体	jpn	日本バーチャルリアリティ学会 大会論文集	日本バーチャルリアリティ学会
362	H28予定	冊子体	jpn	日本バーチャルリアリティ学会 論文誌	日本バーチャルリアリティ学会
363	H28予定	冊子体	jpn	日本リモートセンシング学会誌	丸善
364	H28予定	冊子体	jpn	日本写真学会誌	日本写真学会
365	H28予定	冊子体	jpn	日本都市社会学年報	日本都市社会学会
366	H28予定	冊子体	jpn	日本民俗学	日本民俗学会
367	H28予定	冊子体	jpn	年報カルチュラル・スタディーズ	航思社
368	H28予定	冊子体	jpn	美術フォーラム21	醍醐書房
369	H28予定	冊子体	jpn	美術研究	便利堂
370	H28予定	冊子体	jpn	表象	月曜社

No.	受入状態	形態	言語	タイトル	出版社
371	H28予定	冊子体	jpn	文化人類学	日本文化人類学会
372	H28予定	冊子体	jpn	民族藝術	民族藝術学会
373	H28予定	冊子体	eng	ACM Transactions on Computer-Human Interaction	Association for Computing Machinery
374	H28予定	冊子体	eng	ACM Transactions on Graphics	Association for Computing Machinery
375	H28予定	冊子体	eng	American Anthropologist	American Anthropological Association
376	H28予定	冊子体	eng	Computer Graphics Forum	Wiley
377	H28予定	冊子体	eng	Current Anthropology	The University of Chicago Press
378	H28予定	冊子体	eng	Current Archaeology	Current Publishing
379	H28予定	冊子体	eng	History of religions : an international journal for comparative historical studies	University of Chicago Press
380	H28予定	冊子体	eng	Journal of the Royal Anthropological Institute	Royal Anthropological Institute (Wiley-Blackwell)
381	H28予定	冊子体	eng, chi	LEAP	Leap magazine
382	H28予定	冊子体	spa, eng	OjodePez Magazine	OjodePez

公立大学法人秋田公立美術大学と株式会社秋田ケーブルテレビとの 包括的連携に関する協定書

公立大学法人秋田公立美術大学（以下「甲」という。）と株式会社秋田ケーブルテレビ（以下「乙」という。）は、包括的な連携に関し次のとおり協定書を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、両者が保有する情報やノウハウ等を用いて連携し、双方の発展に寄与するとともに、広く地域の芸術文化の発展に貢献することを目的とする。

（連携事業の内容）

第2条 両者は前条の目的を達成するため、次に掲げる事業等について連携し、協力するものとする。

- (1) 地域活性化に係る事業の推進および研究に関する事項
- (2) 教育および芸術文化の発展に寄与する事項
- (3) 人材の育成に関する事項
- (4) その他両者が必要と認める事項

（連携事業の実施）

第3条 前条に掲げる事業等の具体的な実施に関しては、この協定に基づき、双方で協議して行う。

（費用負担）

第4条 第2条に掲げる連携事業の実施に関し、甲乙それぞれに発生した費用については、原則としてそれぞれが自ら負担するものとする。

（秘密等の保持）

第5条 両者は連携により知り得た秘密および関係者の個人情報を、相手方の事前の承諾なく第三者に提供もしくは漏洩し、又は第1条に規定する目的以外に利用してはならない。

2 両者は、この協定の有効期限後又は第7条による解除により効力を失った後も、前項の規定による秘密保持等の義務を負う。

（協定の有効期限）

第6条 この協定の有効期限は、この協定の締結日から1年間とする。ただし、甲乙いずれかから期間の延長について異議の申出がない場合には、本協定は満了の日から1年間延長するものとし、それ以降も同様とする。

（協定の解除）

第7条 甲又は乙がこの協定を有効期間中に解除しようとする場合、解除しようとする日の1か月前までに相手方に対して書面により通知しなければならない。

2 両者は、前項の規定による解除に係るいかなる責任も負わない。

（その他）

第8条 この協定に関して協議が必要な事項がある場合又はこの協定について疑義が生じた場合は、両者で協議する。

この協定の締結を証するため、この協定書を2通作成し、両者それぞれが記名押印の上、各自1通を保有する。

平成26年6月10日

甲 秋田県秋田市新屋大川町12番3号
公立大学法人秋田公立美術大学
理事長

樋田豊次郎

乙 秋田県秋田市八橋南一丁目1番3号
株式会社秋田ケーブルテレビ
代表取締役社長

松浦隆一

秋田公立美術大学公認応援団

あきびネット

設立趣意

平成25年4月、東北唯一の公立美術系4年制大学である秋田公立美術大学が秋田市に誕生しました。大学は、その4つの基本理念である「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」を実現すべく、歩み始めています。

今後、大学がしっかりと潮流を見極め、羅針盤が示す、崇高で光に満ちた方角へ進んでいくことができるよう、今ここに、大学の発展を願い、秋田の隆盛を願う私たちが結集し、物心両面からその道のりを支えていこうとするものです。

また、大学の援護のみにとどまらず、大学と私たちが相互に持つ「知」と「資源」を融合・昇華させることができれば、高い次元での相乗作用が期待できます。それは共同研究のかたちであったり、商品開発のかたちであったりしますが、そのかたちは未知数です。そしてその相乗作用は、大学はもちろん、大学を応援する私たち自身の成長にもつながり、ひいては秋田、日本、そして世界の成長に貢献できるものと確信しています。

以上の趣意のもと、秋田公立美術大学の支援組織を設置するものです。

あきびネット役員（役職ごとに五十音順）

会長	(株)イヤタカ 代表取締役社長	北嶋	正吉
理事	(一社)秋田県芸術文化協会 会長	青木	隆
理事	伊藤工業(株) 代表取締役社長	伊藤	満
理事	(株)菓子舗榮太楼 代表取締役社長	小国	輝也
理事	新屋振興会 会長	小島	初男
理事	(株)境田商事 代表取締役	境田	幸子
理事	羽後設備(株) 代表取締役社長	佐藤	裕之
理事	秋田印刷製本(株) 代表取締役社長	大門	一平
理事	秋田商工会議所 会頭	三浦	廣巳
監事	タブロス(株) 代表取締役社長	木村	繁
監事	(株)ワーズ 代表取締役	長谷部	光重

あきびネットは
秋田公立美術大学（あきび）を
さまざまな面から支え、
大学と交流・連携すること
共に未来へ進もうとする応援団です。



あきび
ネット

活動内容

産学連携の推進

大学が持つノウハウ、専門知識、人材を活用して行う共同研究や商品開発、イベントなどを会員が提案し、質の高い産学連携を実現します。

インターンシップの実施

インターンシップの受入れ事業所として協力します。

大学への講師派遣

大学が学生に対して行う進路ガイダンスなどで講話などを行います。

大学PR・作品展示スペースの提供

大学のPRや学生の作品展示用に、事業所の空きスペースなどを提供します。

奨学金制度等の創設

支援組織独自の奨学金・顕彰制度をつくります。

物資・教材の提供

大学祭などで物資を援助したり、サークル活動や授業に必要な教材などを提供したりします。

進路・就職等に関する情報交換会の開催

年1回程度、学生や大学の教職員との情報交換会を開催します。

あきび
ネット

入会特典

●質の高い産学連携の実現

共同研究、商品開発などにおいて、美大ならではの質の高い産学連携を優先的に実現できます。

●大学広報紙などの送付

大学広報紙、大学に関連する公開講座や各種展覧会・作品展のご案内をお届けします。

●ホームページのリンク貼り付け

あきびネットのホームページに会員の名称を掲載し、会員のホームページへリンクを貼り付けます。

●大学施設の優待利用

大学施設を優待料金で使用できます。

●図書館の利用

美術・デザインの専門書がそろう大学附属図書館を利用（貸し出しも）できます。



大学附属図書館

あきび
ネット

年会費

■法人会員 10,000円(1口以上)

■個人会員 3,000円(1口以上)

あきび
ネット

入会申込

下欄のフォームに必要事項を書いて、事務局（大学学生課内）へファクスしてください。事務局から年会費納入などのご案内をお送りします。

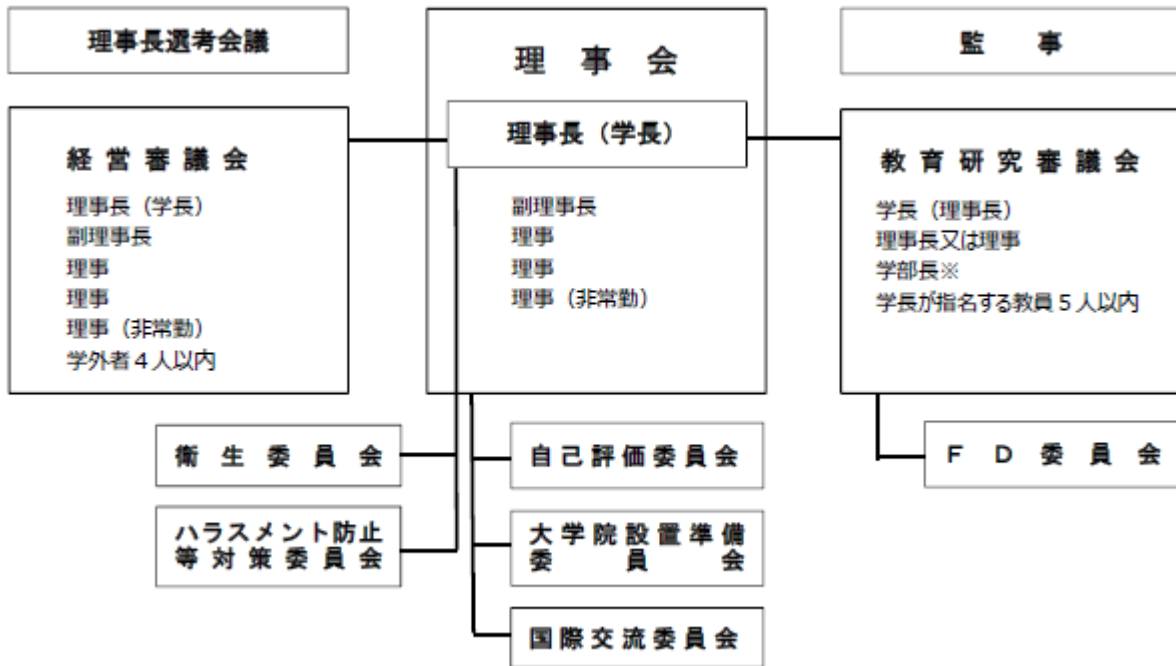
氏名または 法人名		代表者名 (法人の場合)	
勤務先または 学校名 (個人のかた)		年会費 申込み口数	_____ □
住 所	〒	電話番号	
		ファクス番号	
		Eメール	

お申し込みは事務局ファクスへ。018-888-8101

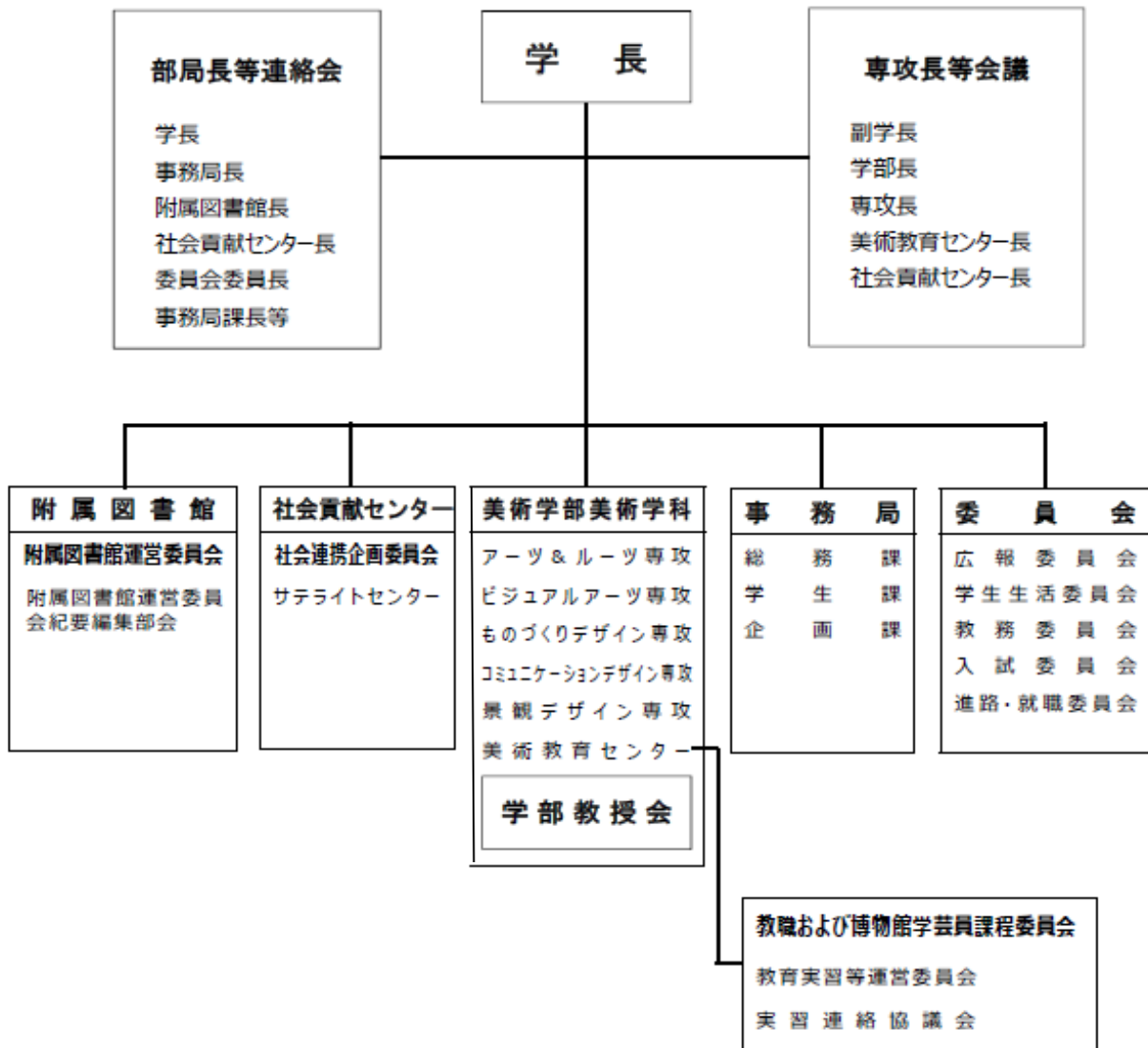
●お問い合わせは事務局へどうぞ 〒010-1632 秋田市新屋大川町12-3(秋田公立美術大学 学生課内)

Tel 018-888-8105 ファクス018-888-8101 Eメール ro-mcmn@city.akita.akita.jp

○法人組織



○大学組織



1 FD研修会

日程	研修会	内容	主催
8月25日～26日	秋田大学全学FDワークショップ	・グループ学習 ・大学における教養教育 ・科目のテーマと目的の検討 ・科目の到達目標と評価視点の検討 ・学習活動、内容の検討 ・シラバスの作成	秋田大学
9月14日	FD講演会	講演「実現可能な授業外学習の促進」	秋田県立大学
10月24日	東北地域大学教育推進連絡会議	教養教育とアクティブ・ラーニング	岩手大学

2 学生による授業アンケート

日程	アンケート名	内容
2回(前期・後期)	前期・後期授業アンケート	「この授業をよく理解できたか」など5項目の内容の学生アンケートで、全科目で授業評価を行い、授業内容や指導方法の改善につなげた。

3 教員相互の授業参観

日程	時限	科目名	授業担当者	教室
12月 7日(月)	4	現代芸術演習A1	アーツ&ルーツ専攻教員	ももさだ展示室
1月14日(木)	1・2	ビジュアルアーツ演習Ⅱ	ビジュアルアーツ専攻教員	ビジュアルアーツ構想室
1月22日(金)	4・5	現代芸術演習D(イラストレーション)	小田教授	共通デザイン室
1月26日(火)	4・5	CD演習1F	水田准教授	CP室5
1月28日(木)	4・5	CD演習1D	孔准教授	共通デザイン室
1月29日(金)	2	文芸演習	大八木准教授	CALL室
2月 3日(水)	1.2	卒業制作	ものづくりデザイン専攻教員	漆実習室
2月 3日(水)	4・5	CD演習1E	べ准教授	CP室6
2月10日(水)	4	ビジュアルアーツ演習Ⅱ	ビジュアルアーツ専攻教員	県立美術館
2月10日(水)	3	教職実践演習	美術教育センター	アトリウム棟
2月12日(金)	4.5	現代芸術演習A2	景観デザイン専攻教員	景観デザイン演習室1
2月16日(火)	4・5	現代芸術演習B	ものづくりデザイン専攻教員	ももさだ多目的ホール
2月19日(金)	1.2.3.4	ものづくりデザイン演習2	ものづくりデザイン専攻教員	ももさだ展示室
2月29日(月)	4	アーツ&ルーツ演習2	アーツ&ルーツ専攻教員	各展示場所